

令和5年度

丸森町復旧・復興計画

実施計画書（案）

【基本施策別】

丸森町

目 次

第1章 丸森町復旧・復興計画実施計画書【基本施策別】の策定に当たって

1 丸森町復旧・復興計画実施計画の位置づけ	2
2 本計画の体系	2
3 用語の定義	2

第2章 復旧・復興の基本施策

1 安らぎのある暮らしの再建	8
(1) 被災者の生活環境の確保	10
(2) 安心して暮らすことのできる住まいの再建	11
(3) 地域コミュニティの活性化	13
(4) 保健・医療・福祉の充実	15
(5) 被災者及び児童・生徒の心と身体のケア	17
(6) 被災した学校教育施設などの復旧	18
(7) 公共交通機関の早期復旧	19
(8) 生涯学習・文化・スポーツ活動の充実	21
(9) 災害廃棄物・堆積土砂の早期処理	23
2 災害に強く魅力あふれるまちの創造	24
(1) 防災体制の強化	26
(2) 自助・共助を育む防災教育と人材の育成	29
(3) 上下水道などのライフライン復旧	30
(4) 道路・橋梁等の復旧・機能強化	31
(5) 河川の復旧・被害を繰り返さないための治水	32
(6) 内水氾濫を防ぐための対策強化	34
(7) 治山による安全・安心の確保	35
(8) 犠牲者の鎮魂と災害の記憶の伝承	36
3 活気あふれる産業・なりわいの再建	37
(1) 魅力ある農業の再興	39
(2) 競争力ある畜産業の創造	42
(3) 活力ある林業の再生	43
(4) 活気あふれる商工業の再建	45
(5) 国内外からの観光客の誘致	46
(6) 雇用の維持・創出	47
(7) 新たな産業の創出	48

第3章 復旧・復興重点プロジェクト

1. 町産材を活用した災害公営住宅整備・町営住宅再建プロジェクト	51
2. 安全・安心の拠点形成プロジェクト	52
3. 「儲ける農業」創造プロジェクト	54

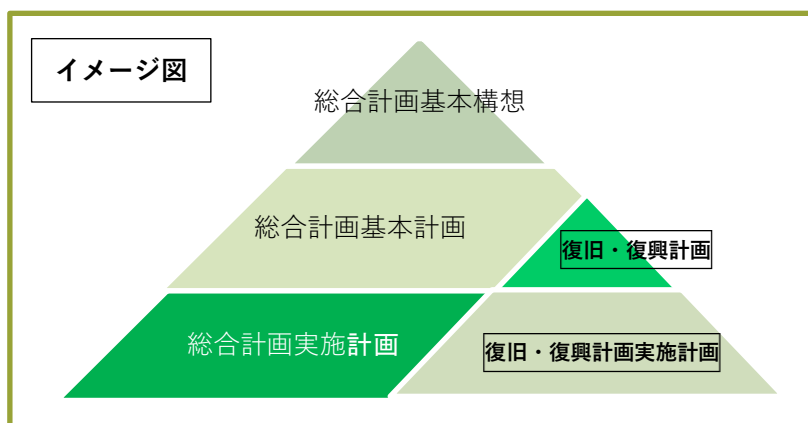
第1章 実施計画の策定に当たって

第1章 丸森町復旧・復興計画実施計画書【基本施策別】の策定に当たって

1 丸森町復旧・復興計画実施計画の位置づけ

本町では、第五次丸森町総合計画（以下「総合計画」という。）及び「丸森町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を基本とし、今般の災害で被災した町民の生活再建と顕著となった課題に加え、これらの計画及び戦略で目指す町の姿を実現するため新たに生じた課題の解決の指針とするため、令和2年6月に丸森町復旧・復興計画（以下「復旧・復興計画」という。）を策定しました。

「丸森町復旧・復興計画実施計画書【基本施策別】（以下「本計画」という。）」は、復旧・復興計画に掲げる復旧・復興の基本施策や復旧・復興重点プロジェクトを迅速かつ効果的に実施していくために、施策ごとに指標や主な取組内容、期間等をまとめたものです。



2 本計画の体系

本計画では、復旧・復興計画に掲げた3つの「基本施策」とそれに連なる24の「施策」で構成し、その「施策」を実現するため、「施策」ごとに「主な取組」や「各種事業」を体系的に整理しております。

3 用語の定義

「1. 分類」

基本施策名（章）	1 安らぎのある暮らしの再建
各施策名（項）	(2) 安心して暮らすことのできる住まいの再建

(1) 「基本施策名（章）」

復旧・復興計画の第5章に掲げる基本施策を示しています。

(2) 「各施策名（項）」

基本施策を実現するための各施策を示しています。

「2. 目的」

施策目的	<p>応急仮設住宅に入居する町民が、安心して生活の再建に取り組むことのできる環境を整えるため、団地内の自治組織の育成を進めるとともに、関係団体と連携し、適切な住環境の維持管理に取り組みます。</p> <p>また、災害公営住宅の整備や町営住宅の再建を進めるほか、独自の住宅再建支援策の実施と民間事業者による宅地造成を促進し、町民の意向に沿った住宅再建の支援に取り組みます。</p>
------	---

「施策目的」

「丸森町復旧・復興計画」に掲げられた各施策を実施するに当たっての目的を示しています。

「3. 成果」

指標	基準値	上段：目標値 下段：実績値				
	R1	R2	R3	R4	R5	R6
応急仮設住宅からの再建割合（%）【復興対策室】	-	30	50	60	100	
		26.5	51.3	74.4	-	
災害公営住宅整備・町営住宅再建の事業進捗率（%）【建設課】	-	0	12.5	77.5	100	
		0	0	58.8	-	

「指標」

施策ごとの進捗状況を図るための指標を掲載しています。令和元年の数値を基準値とし、上段にそれぞれの年度の目標値、下段に実績値を掲載しています。

また、令和3年度までに完了した指標については塗りつぶししています。

※ 成果指標の設定が困難な場合などは、進捗率を使用しています。

「4. 前年度の評価」

令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 応急仮設住宅等からの再建割合（%） 仮設住宅の供与期間内に退去できるよう、課題がある世帯には個別事情を考慮しながら支援した。 自宅再建を希望している世帯が供与期間内に退去できるよう、支援していく必要がある。 ・ 災害公営住宅整備・町営住宅再建の事業進捗率（%） 神明地区の木造住宅建築箇所の地盤対策に時間を要したため、令和4年度完了予定だった90戸のうち、木造30戸が未了となった。
-------	--

「3. 成果」に対する評価を掲載しています。

「5. 本年度の主な取組」

令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 応急仮設住宅等からの再建割合（％） 災害公営住宅や町営住宅の入居スケジュールを確認し、適切な情報を提供する。 また、自宅再建のために数世帯が仮設に残ることとなるため、見守り等を継続しフォローしていく。 ・ 災害公営住宅整備・町営住宅再建の事業進捗率（％） 一般社団法人丸森町復興住宅建設協議会と連携して事業を進め、令和5年7月に全住宅の入居開始を目指す。
-------	--

「4. 前年度の評価」を踏まえた本年度の主な取組について掲載しています。

「6. 復旧・復興期間の取組予定」

主な取組（目）	具体的な手法等	対応実計No.	R2	R3	R4	R5	R6	R7~
1 応急仮設住宅団地内の住環境整備	応急仮設住宅の維持管理	428	■	■	■	■		
	応急仮設団地内の自治組織の立上げ・支援	No.137に包含	■	■	■	■		
2 災害公営住宅整備	災害公営住宅整備 整備戸数：最大50戸	427	■	■	■	■		
3 町営住宅再建	神明・竹谷・鳥屋の各住宅の集約・再建 整備戸数：100戸程度 建設地：神明住宅敷地ほか	424、237	■	■	■	■		
	金山住宅(11戸)、コーポ金山(1戸)及びサンパレス千刈場(9戸)の修繕	416	■	■				
4 住宅再建支援	被災住宅の応急修理	-	■					
	半壊以上の判定を受けた家屋の公費による解体及び自費解体の場合の費用償還	-	■					
	宅地内の土砂撤去	418	■					
	被災者生活再建支援金（加算）の給付	-	■	■	■	■		
	独自の住宅再建支援	419	■	■	■	■		
	宅地造成の支援	No.419に包含	■	■	■	■		
5 若者等定住支援	新婚・子育て世代等の定住促進に向けた住宅整備に対する補助	409、410	■	■	■	■	■	■

復旧・復興期間における主な取組（目）やそれぞれの実施期間を掲載しています。

グラフは「丸森町復旧・復興計画」から期間が延長された箇所を赤矢印、短縮された箇所を青矢印で表しています。

また、令和3年度までに完了した事業を塗りつぶししています。

※ 「対応実計No.」

各取組に対応する事業については、「7. 事業計画」の「実計No.」を記載しています。

「7. 事業計画」

No.	重点PJ	実計No.	事業名	事業概要	担当課	事業費（上段：見込 下段：実績） 単位：千円					
						R2	R3	R4	R5	R6	合計
1		428	応急仮設住宅供与事業	応急仮設住宅の維持管理	建設課	5,320	5,102	4,764	5,628	0	20,814
						5,228	5,094	4,613	0	0	14,935
2	① ②	427	災害公営住宅整備管理事業	令和元年東日本台風災害により被災した町民の生活の早期再建並びに仮設住宅(みなし含む)の解消を図る。 整備戸数50戸（木造平屋14戸、RC造5階建36戸） 建設地：神明北地区	建設課	0	320,750	675,056	1,477,362	2,400	2,475,568
						15,451	36,394	802,492	0	0	854,337
3	①	237	まちづくり寄附金事業（ふるさと納税）	「ふるさと納税制度」を活用し、丸森町のまちづくりを応援する個人及び団体から寄附を受け入れる事業。 また、地方創生応援税制（企業版ふるさと納税制度）を活用し、町外企業から寄附金を募り、復旧・復興の財源を確保する。	企画財政課	26,723	37,773	71,500	80,000	90,000	305,996
						52,612	57,889	72,541	0	0	183,042

(1) 「重点PJ」

復旧・復興計画の第6章に掲げる復旧・復興重点プロジェクトに該当する事業は、この欄に該当するプロジェクト番号を記載しています。

また、令和3年度までに完了した事業については塗りつぶししています。

(2) 「実計No.」

実計No.には、総合計画実施計画書のNo.（通し番号）を記載しています。

(3) 「事業名、事業概要、担当課」

事業名には、総合計画実施計画書に掲げる事業名を記載しています。

昨年度からの追加事業を黄色で記載しています。

概要には、事業の具体的な取組内容を記載しています。

担当課には、事業を担当する部署名を記載しています。

※ 事業によっては複数の取組にまたがるものがあるため、代表的な取組の方にまとめて記載します。

(4) 「事業費（上段：見込 下段：実績）」

事業費は、上段に見込額（単位：千円）を、下段に実績額を記載しており、職員人件費や公債費（町債の償還費）、管理事務に要する経費等を除く経費のうち、復旧・復興計画に記載しているものや間接的にその効果が見込まれるものを対象としています。

前年度からの繰越額がある事業については、**実績額のみ繰越明許額、事故繰越額を含んだ数値**を記載しています。

※ 見込額については、前年度からの繰越予算額及び補正予算額は反映していません。

第2章 復旧・復興の基本施策

丸森町復旧・復興計画実施計画書の成果指標（令和4年度実績）

1 安らぎのある暮らしの再建	指標数	23
①目標を達成（完了）した指標	・・・	6 26.1%
②年度目標を上回った指標	・・・	8 34.8%
③年度目標を下回った指標	・・・	8 34.8%
④目標と実績の比較が不明確、又は目標等の設定が困難	・・・	1 4.3%
目標達成率	①+② = 14 / 23 = 0.609 ... 60.9 %	

2 災害に強く魅力あふれるまちの創造	指標数	27
①目標を達成（完了）した指標	・・・	10 37.0%
②年度目標を上回った指標	・・・	6 22.2%
③年度目標を下回った指標	・・・	6 22.2%
④目標と実績の比較が不明確、又は目標等の設定が困難	・・・	5 18.5%
目標達成率	①+② = 16 / 27 = 0.593 ... 59.3 %	

3 活気あふれる産業・なりわいの再建	指標数	15
①目標を達成（完了）した指標	・・・	2 13.3%
②年度目標を上回った指標	・・・	4 26.7%
④年度目標を下回った指標	・・・	9 60.0%
⑤目標と実績の比較が不明確、又は目標等の設定が困難	・・・	0 0.0%
目標達成率	①+② = 6 / 15 = 0.4 ... 40.0 %	

実施計画書（令和4年度実績）	指標数合計	65
①目標を達成（完了）した指標	・・・	18 27.7%
②年度目標を上回った指標	・・・	18 27.7%
④年度目標を下回った指標	・・・	23 35.4%
⑤目標と実績の比較が不明確、又は目標等の設定が困難	・・・	6 9.2%

実施計画書の目標達成率

$$\text{①+②} = 36 / 65 = 0.554 \dots \underline{55.4} \%$$

作成年度	令和5年度
------	-------

基本施策名	1 安らぎのある暮らしの再建
-------	-----------------------

単位：千円

区分	取組数	事業数	事業費（上段：見込 下段：実績）					
			R2	R3	R4	R5	R6	合計
合計	22	52	3,292,329	2,440,497	3,424,416	2,143,033	776,510	12,076,785
			6,711,945	717,787	4,152,006	0	0	11,581,738

各施策名	(1) 被災者の生活環境の確保
------	-----------------

主な取組	事業数	事業費（上段：見込 下段：実績）					
		R2	R3	R4	R5	R6	合計
1 各種相談、見守り活動の実施	1	16,020	26,000	33,500	21,900	0	97,420
		16,020	23,555	27,400	0	0	66,975
2 生活資金の支援	3	2,865,868	0	0	0	0	2,865,868
		3,251,992	0	0	0	0	3,251,992
合計	4	2,881,888	26,000	33,500	21,900	0	2,963,288
		3,268,012	23,555	27,400	0	0	3,318,967

各施策名	(2) 安心して暮らすことのできる住まいの再建
------	-------------------------

主な取組	事業数	事業費（上段：見込 下段：実績）					
		R2	R3	R4	R5	R6	合計
1 応急仮設住宅団地内の住環境整備	1	5,320	5,102	4,764	5,628	0	20,814
		5,228	5,094	4,613	0	0	14,935
2 災害公営住宅整備	1	0	320,750	675,056	1,477,362	2,400	2,475,568
		15,451	36,394	802,492	0	0	854,337
3 町営住宅再建	3	27,501	1,752,173	2,290,647	122,910	104,400	4,297,631
		371,376	315,029	2,771,730	0	0	3,458,135
4 住宅再建支援	3	0	15,000	6,000	1,500	0	22,500
		63,829	30,500	21,000	0	0	115,329
5 若者等定住支援	2	40,311	37,771	51,384	48,694	52,924	231,084
		17,038	25,684	35,384	0	0	78,106
合計	10	73,132	2,130,796	3,027,851	1,656,094	159,724	7,047,597
		472,922	412,701	3,635,219	0	0	4,520,842

各施策名	(3) 地域コミュニティの活性化
------	------------------

主な取組	事業数	事業費（上段：見込 下段：実績）					
		R2	R3	R4	R5	R6	合計
1 地域コミュニティの活性化	8	44,043	62,937	83,470	79,490	79,055	348,995
		50,736	52,114	93,737	0	0	196,587
合計	8	44,043	62,937	83,470	79,490	79,055	348,995
		50,736	52,114	93,737	0	0	196,587

各施策名	(4) 保健・医療・福祉の充実
------	-----------------

主な取組	事業数	事業費（上段：見込 下段：実績）					
		R2	R3	R4	R5	R6	合計
1 地域医療体制の整備	3	124,965	3,000	0	111,068	313,900	552,933
		132,805	0	87,344	0	0	220,149
2 子育て環境の整備	3	72,748	89,008	78,537	91,149	91,149	422,591
		88,344	82,402	75,879	0	0	246,625
合計	6	197,713	92,008	78,537	202,217	405,049	975,524
		221,149	82,402	163,223	0	0	466,774

各施策名 (5) 被災者及び児童・生徒の心と身体のケア

主な取組	事業数	事業費（上段：見込 下段：実績）					
		R2	R3	R4	R5	R6	合計
1 被災者の健康管理の支援	1	744	2,000	1,567	674	674	5,659
		634	547	717	0	0	1,898
2 児童・生徒の心のケア	2	13,078	13,273	12,725	13,959	12,725	65,760
		11,930	12,352	12,899	0	0	37,181
合計	3	13,822	15,273	14,292	14,633	13,399	71,419
		12,564	12,899	13,616	0	0	39,079

各施策名 (6) 被災した学校教育施設などの復旧

主な取組	事業数	事業費（上段：見込 下段：実績）					
		R2	R3	R4	R5	R6	合計
1 被災した学校施設等の復旧	1	0	0	0	0	0	0
		136,126	0	0	0	0	136,126
2 児童・生徒の安全・安心の確保	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0
合計	1	0	0	0	0	0	0
		136,126	0	0	0	0	136,126

各施策名 (7) 公共交通機関の早期復旧

主な取組	事業数	事業費（上段：見込 下段：実績）					
		R2	R3	R4	R5	R6	合計
1 阿武隈急行線の通常ダイヤによる運行再開	2	10,326	37,189	96,052	76,540	30,640	250,747
		62,355	61,299	132,820	0	0	256,474
2 町民バス・デマンドタクシーの通常運行再開	2	61,000	61,823	77,045	78,167	77,000	355,035
		61,703	62,726	76,139	0	0	200,568
3 地域住民主体による新たな移動手段の確保	1	0	1,140	1,717	2,449	100	5,406
		4	1,064	1,133	0	0	2,201
合計	5	71,326	100,152	174,814	157,156	107,740	611,188
		124,062	125,089	210,092	0	0	459,243

各施策名 (8) 生涯学習・文化・スポーツ活動の充実

主な取組	事業数	事業費（上段：見込 下段：実績）					
		R2	R3	R4	R5	R6	合計
1 生涯学習環境の充実	6	6,858	8,289	7,053	7,218	7,218	36,636
		5,882	5,802	4,929	0	0	16,613
2 地域文化の振興	5	1,413	2,908	2,448	2,149	2,149	11,067
		3,986	2,267	2,281	0	0	8,534
3 生涯スポーツ活動の推進	2	2,134	2,134	2,451	2,176	2,176	11,071
		628	958	1,509	0	0	3,095
合計	13	10,405	13,331	11,952	11,543	11,543	58,774
		10,496	9,027	8,719	0	0	28,242

各施策名 (9) 災害廃棄物・堆積土砂の早期処理

主な取組	事業数	事業費（上段：見込 下段：実績）					
		R2	R3	R4	R5	R6	合計
1 災害廃棄物の処理	1	0	0	0	0	0	0
		61,664	0	0	0	0	61,664
2 被災した家屋の解体等	1	0	0	0	0	0	0
		2,354,214	0	0	0	0	2,354,214
合計	2	0	0	0	0	0	0
		2,415,878	0	0	0	0	2,415,878

作成年度	令和5年度
------	-------

1. 分類

基本施策名(章)	1 安らぎのある暮らしの再建
各施策名(項)	(1) 被災者の生活環境の確保

2. 目的

施策目的	被災した町民の生活を支援するため、「地域支え合いセンター」を設置し、各種相談や見守り体制を構築して不安解消に努めるほか、災害見舞金の支給や被災者生活再建支援制度、義援金の配分など各種制度を活用した生活資金の確保を図ることにより、町民の早期の生活再建に向けた支援に取り組みます。
------	--

3. 成果

指標	基準値	上段：目標値 下段：実績値				
	R1	R2	R3	R4	R5	R6
生活再建が完了した被災者（被災者台帳における支援対象者）の割合（%）【復興対策室】	-	30	50	70	90	100
		18.8	58.8	70.5	-	-

4. 前年度の評価

令和4年度	<p>・生活再建が完了した被災者（被災者台帳における支援対象者）の割合（%）</p> <p>最終再建確認を行ったことにより、再度見守りが必要な世帯も出てきたが、住宅の再建及び地域との再建確認が進んだことにより再建率は伸びた。</p> <p>再見守りが必要な世帯の支援を検討し、適切に関係機関へとつなぐ必要がある。</p>
-------	--

5. 本年度の主な取組

令和5年度	<p>・生活再建が完了した被災者（被災者台帳における支援対象者）の割合（%）</p> <p>地域移行した被災者の地域定着の支援や、日常の取り戻しに向けて支援する。</p> <p>また、被災者支援の終了に向け、課題がある世帯については関係機関と調整していく。</p>
-------	--

6. 復旧・復興期間の取組予定

主な取組(目)	具体的な手法等	対応実計No.	R2	R3	R4	R5	R6	R7~
1 各種相談、見守り活動の実施	「地域支え合いセンター」設置・運営 →生活支援相談員による仮設団地等巡回、相談支援など	136						
2 生活資金の支援	災害見舞金の支給	-						
	被災者生活再建支援金（基礎）の給付	-						
	町税等の減免	-						
	医療機関での一部負担金・介護サービスの利用者負担額の免除	153、162						
	災害義援金の配分	-						

7. 事業計画

No.	重点PJ	実計No.	事業名	事業概要	担当課	事業費（上段：見込 下段：実績） 単位：千円					
						R2	R3	R4	R5	R6	合計
1		136	被災者見守り相談支援事業	被災者が、それぞれの環境の中で安心した日常生活を営むことができるよう、孤立防止等のための見守り支援や、日常生活上の相談を行う等の支援を行う。 具体的な手法等：「地域支え合いセンター」設置運営。生活相談員による仮設団地等巡回、相談支援など	復興対策室	16,020	26,000	33,500	21,900	0	97,420
						16,020	23,555	27,400	0	0	66,975
2		-	被災者生活再建支援金の給付	住居に大規模半壊以上の被害があった世帯に対し、住居の被害程度に応じて「基礎支援金」、住居の再建方法に応じて「加算支援金」を支給し、生活の再建を支援する。	復興対策室	-	-	-	-	-	-
		153	国保医療費給付事業	国民健康保険制度の適正かつ安定した運営を図るため、医療費に対する適正な保険給付を行う。	保健福祉課	1,167,635	0	0	0	0	1,167,635
						1,297,152	0	0	0	0	1,297,152
		162	介護サービス費給付事業	介護サービス利用者がその状態に応じた生活を送ることができるよう、ケアプランに基づいた介護サービスに対する適正な保険給付を行う。	保健福祉課	1,698,233	0	0	0	0	1,698,233
						1,954,840	0	0	0	0	1,954,840
合計（単位：千円）						2,881,888	26,000	33,500	21,900	0	2,963,288
						3,268,012	23,555	27,400	0	0	3,318,967

*被災者生活再建支援金の給付事業は、制度上、本町における予算を要しないため、事業費欄に「-」が表示されています。

作成年度	令和5年度
------	-------

1. 分類

基本施策名(章)	1 安らぎのある暮らしの再建
各施策名(項)	(2) 安心して暮らすことのできる住まいの再建

2. 目的

施策目的	応急仮設住宅に入居する町民が、安心して生活の再建に取り組むことのできる環境を整えるため、団地内の自治組織の育成を進めるとともに、関係団体と連携し、適切な住環境の維持管理に取り組みます。 また、災害公営住宅の整備や町営住宅の再建を進めるほか、独自の住宅再建支援策の実施と民間事業者による宅地造成を促進し、町民の意向に沿った住宅再建の支援に取り組みます。
------	--

3. 成果

指標	基準値	上段：目標値 下段：実績値				
		R1	R2	R3	R4	R5
応急仮設住宅からの再建割合(%)【復興対策室】	-	30	50	60	100	
		26.5	51.3	74.4	-	
災害公営住宅整備・町営住宅再建の事業進捗率(%)【建設課】	-	0	12.5	77.5	100	
		0	0	58.8	-	

4. 前年度の評価

令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> ・応急仮設住宅等からの再建割合(%) 仮設住宅の供与期間内に退去できるよう、課題がある世帯には個別事情を考慮しながら支援した。自宅再建を希望している世帯が供与期間内に退去できるよう、支援していく必要がある。 ・災害公営住宅整備・町営住宅再建の事業進捗率(%) 神明地区の木造住宅建築箇所の地盤対策に時間を要したため、令和4年度完了予定だった90戸のうち、木造30戸が未了となった。
-------	---

5. 本年度の主な取組

令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・応急仮設住宅等からの再建割合(%) 災害公営住宅や町営住宅の入居スケジュールを確認し、適切な情報を提供する。 また、自宅再建のために数世帯が仮設に残ることとなるため、見守り等を継続しフォローしていく。 ・災害公営住宅整備・町営住宅再建の事業進捗率(%) 一般社団法人丸森町復興住宅建設協議会と連携して事業を進め、令和5年7月に全住宅の入居開始を目指す。
-------	--

6. 復旧・復興期間の取組予定

主な取組(目)	具体的な手法等	対応実計No.	R2	R3	R4	R5	R6	R7~
1 応急仮設住宅団地内の住環境整備	応急仮設住宅の維持管理	428	→	→	→	→		
	応急仮設団地内の自治組織の立上げ・支援	No137に包含	→	→	→	→		
2 災害公営住宅整備	災害公営住宅整備 整備戸数：最大50戸	427	→	→	→	→		
3 町営住宅再建	神明・竹谷・鳥屋の各住宅の集約・再建 整備戸数：100戸程度 建設地：神明住宅敷地ほか	424、237	→	→	→	→		
	金山住宅(11戸)、コーポ金山(1戸)及びサンパレス千刈場(9戸)の修繕	416	→	→	→	→		
4 住宅再建支援	被災住宅の応急修理	-	→	→	→	→		
	半壊以上の判定を受けた家屋の公費による解体及び自費解体の場合の費用償還	-	→	→	→	→		
	宅地内の土砂撤去	418	→	→	→	→		
	被災者生活再建支援金(加算)の給付	-	→	→	→	→		
	独自の住宅再建支援	419	→	→	→	→		
5 若者等定住支援	宅地造成の支援	No419に包含	→	→	→	→		
	新婚・子育て世代等の定住促進に向けた住宅整備に対する補助	409、410	→	→	→	→		

7. 事業計画

No.	重点 P J	実 計 No.	事業名	事業概要	担当課	事業費（上段：見込 下段：実績） 単位：千円					
						R2	R3	R4	R5	R6	合計
1		428	応急仮設住宅供与事業	応急仮設住宅の維持管理	建設課	5,320	5,102	4,764	5,628	0	20,814
						5,228	5,094	4,613	0	0	14,935
2	① ②	427	災害公営住宅整備管理事業	令和元年東日本台風災害により被災した町民の生活の早期再建並びに仮設住宅(みなし含む)の解消を図る。 整備戸数50戸（木造平屋14戸、RC造5階建36戸） 建設地：神明北地区	建設課	0	320,750	675,056	1,477,362	2,400	2,475,568
						15,451	36,394	802,492	0	0	854,337
3	①	237	まちづくり寄附金事業（ふるさと納税）	「ふるさと納税制度」を活用し、丸森町のまちづくりを応援する個人及び団体から寄附を受け入れる事業。 また、地方創生応援税制（企業版ふるさと納税制度）を活用し、町外企業から寄附金を募り、復旧・復興の財源を確保する。	企画財政課	26,723	37,773	71,500	80,000	90,000	305,996
						52,612	57,889	72,541	0	0	183,042
4	①	424	町営住宅建替・改修事業	既存住宅の老朽化へ対策を実施し、利用者に安全安心で快適な住宅を提供する。 ①改修可能住宅については、耐震改修・バリアフリー化等による住宅個別改修を実施する。 ②改修不能箇所については、建て替えを実施する。 ③令和元年東日本台風により被害のあった住宅の建替を行う。 建替：神明地区90戸・竹谷地区20戸	建設課	0	1,714,400	2,219,147	42,910	14,400	3,990,857
						231,046	257,140	2,699,189	0	0	3,187,375
5		419	住宅再建促進事業（独自支援）	丸森町住宅再建促進事業補助金 建設・購入：100万円 土地取得（加算）：50万円	建設課	0	15,000	6,000	1,500	0	22,500
						19,900	30,500	21,000	0	0	71,400
6		409	定住促進事業（補助金）	新婚・子育て・新規転入世帯の定住を促進し、さらに空家の利活用を促進することで町の活性化を図るため、対象者に対して住宅取得、リフォーム、民間賃貸住宅家賃、空家再生事業、被災者のグリーンステージ上滝購入について助成を行なう。	子育て定住推進課	35,000	24,000	35,000	35,000	35,000	164,000
						11,844	13,088	23,220	0	0	48,152
7		410	移住・定住サポートセンター事業	町内に移住を希望する方への情報提供及び相談業務を行なうサポートセンターを設置・運営する。 サポートセンターには移住コーディネーター及び地域おこし協力隊を設置し、相談対応及び情報発信を行う。 ●移住・定住相談 ●就業相談 ●空家の情報提供	子育て定住推進課	5,311	13,771	16,384	13,694	17,924	67,084
						5,194	12,596	12,164	0	0	29,954
①		416	若者定住促進住宅管理事業	若者定住促進住宅への入居を積極的に推進するとともに、入居者の満足度を高めるよう快適な環境を提供する。 対象施設：サンパレス大館、サンパレス千刈場	建設課	778	0	0	0	0	778
						87,718	0	0	0	0	87,718
		418	丸森町住宅地崩落土砂撤去等事業	自然災害により流入した、宅地内の土砂撤去に対し、補助金を交付する。	建設課	0	0	0	0	0	0
						3,416	0	0	0	0	3,416
		-	被災住宅応急修理事業	令和元年東日本台風災害により被災した住宅の応急修理を行う。	建設課	0	0	0	0	0	0
						40,513	0	0	0	0	40,513
合計（単位：千円）						73,132	2,130,796	3,027,851	1,656,094	159,724	7,047,597
						472,922	412,701	3,635,219	0	0	4,520,842

作成年度	令和5年度
------	-------

1. 分類

基本施策名(章)	1 安らぎのある暮らしの再建
各施策名(項)	(3) 地域コミュニティの活性化

2. 目的

施策目的	仮設住宅等で暮らす町民同士のコミュニケーションを円滑にするため、交流を図る場の創設など、コミュニティとしての絆を深める幅広い取組を進めます。 被災者等が共に手を携えて地域コミュニティの活性化を図るための拠点となるまちづくりセンターや住民集会施設の復旧に取り組むほか、住民自治組織や関係団体と復興に向けた連携強化を図ります。 また、町内各地区の課題解決を担うリーダーの育成など、地域コミュニティの活性化に向けた取組を進めます。
------	--

3. 成果

指標	基準値	上段：目標値 下段：実績値				
		R1	R2	R3	R4	R5
地区別計画事業に対する参加者(人/年)【企画財政課】	20,684	16,000	13,000	15,000	20,000	28,500
まちづくり活動団体数 ※NPO団体を含む(団体)【企画財政課】	8	11	11	9	11	15
住民集会施設の復旧件数(件)【企画財政課】	-	3	3	3	3	3
仮設住宅団地内でのコミュニティづくり活動実施件数(件/年)【復興対策室】	-	25	380	260	90	100
		462	335	280	-	-

4. 前年度の評価

令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> ・地区別計画事業に対する参加者(人/年) 新型コロナウイルス感染症拡大の予防策を講じながら、引き続き可能な範囲で事業を実施した。地域住民の少子高齢化がより顕著となり、コロナ禍による意欲低下も感じられるが、久しぶりに開催した事業もあり、予想を上回る参加者となった。 ・まちづくり活動団体数 ※NPO団体を含む(団体) 新型コロナウイルス感染症拡大の予防策を講じながら、自治組織においてはできる限りの活動を実施した。コロナ禍による影響もあり、新たな団体立上げの機運は少なかった。 ・仮設住宅団地内でのコミュニティづくり活動実施件数(件/年) 仮設住宅でサロン等を開催することにより、孤立防止や新しい環境での不安解消に努めることができた。また、住民活動も定着している。 新しい地域でのコミュニティづくり活動を進めるため、関係機関と連携し自主的なコミュニティ活動ができるよう支援する必要がある。
-------	---

5. 本年度の主な取組

令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・地区別計画事業に対する参加者(人/年) 少子高齢化が深刻化するなかで、コロナ禍以前の事業の見直しを図りながら、より地域課題解決への取り組みを意識したまちづくり活動を推進していく。 ・まちづくり活動団体数 ※NPO団体を含む(団体) 必要に応じ、まちづくり活動団体の立上げについて支援していく。 ・仮設住宅団地内でのコミュニティづくり活動実施件数(件/年) サロンや自治組織等の事業への参加を通じて地域移行支援を目指しつつ、自治組織等との連携で新規参加者を増やす。また、このような取り組みが地域コミュニティ形成支援の促進となるよう心掛ける。
-------	--

6. 復旧・復興期間の取組予定

主な取組(目)	具体的な手法等	対応実計No.	R2	R3	R4	R5	R6	R7~
1 地域コミュニティの活性化	組織・団体等が連携した、被災町民のコミュニティづくりに対する支援	137、218	→					
	関係団体との連携強化、リーダー育成	211、224	→					
	まちづくりセンター(町民広場、大内山村広場、大耕農村広場等を含む)の復旧	222	→					
	住民集会施設の復旧	205	→					
	被災行政区の行政区割の見直し検討	263		→				

7. 事業計画

No.	重点PJ	実計No.	事業名	事業概要	担当課	事業費（上段：見込 下段：実績） 単位：千円					
						R2	R3	R4	R5	R6	合計
1		137	被災町民のコミュニティづくりに対する支援	応急仮設住宅等で生活する町民同志の円滑なコミュニケーションを形成するため、交流を図る場の創設など関係団体・組織と連携し、コミュニティづくりに対する支援を行う。	復興対策室	0	0	0	0	0	0
						0	0	0	0	0	0
2		211	まちづくり人材育成事業	自立した組織経営ができる組織づくり等を目指し、講師による勉強会などの開催に支援を行う。 また、各地域ごとに取り組もうとしている事業について、コーディネーターや専門的なアドバイスが必要な人材を派遣し、自主的なまちづくり活動を支援する。	企画財政課	0	126	169	169	169	633
						0	0	94	0	0	94
3		219	復興推進事業	「丸森町復旧・復興計画」の策定・管理のほか、復興事業全般に係る企画立案及び総合調整、関係機関との連絡調整等を行う。	復興対策室	1,975	1,800	991	1,340	1,340	7,446
						10,967	786	575	0	0	12,328
4		222	まちづくりセンター管理事業	災害や老朽化に伴うまちづくりセンター等の修繕で住民自治組織が個別に賄えない大規模な修繕等を行う。 また、まちづくりセンター等の清掃等の委託を行う。	企画財政課	7,433	18,128	11,088	5,636	5,636	47,921
						7,523	10,988	25,334	0	0	43,845
5		224	複合的コミュニティ検討事業	関係団体との連携強化を図り、被災町民のコミュニティづくりを支援するとともに、地域コミュニティの活性化を図る。	企画財政課	0	10,883	7,200	7,200	7,200	32,483
						0	9,000	7,200	0	0	16,200
6		263	行政区運営事業	行政区による町政運営を行うことにより、住民へのきめ細かなサービス提供を図るとともに、安定した行政区の維持を図るため、行政区のあり方を検討する。	総務課	30,135	32,000	32,022	33,145	32,710	160,012
						30,840	31,340	31,085	0	0	93,265
7		218	集落支援員事業	総務省所管の「集落支援員」制度を活用した事業。 集落支援員(地域活性化支援員)を設置し、地域への目配りとして、地域の巡回等を行い、地域の方との話し合いを通して地域の課題解決に取り組む。 また、復興に伴うイベント活動も自治組織の地区別計画と連携して行い、コミュニティの再構築を図ることを目的とする。	企画財政課	0	0	32,000	32,000	32,000	96,000
						0	0	29,449	0	0	29,449
		205	住民集会施設整備事業（補助金）	地域住民相互の共同意識の高揚を図り、自主的な地域活動を助長するため、地域における住民集会施設の整備を行う住民組織に対して補助金を交付する。	企画財政課	4,500	0	0	0	0	4,500
						1,406	0	0	0	0	1,406
合計（単位：千円）						44,043	62,937	83,470	79,490	79,055	348,995
						50,736	52,114	93,737	0	0	196,587

作成年度	令和5年度
------	-------

1. 分類

基本施策名(章)	1 安らぎのある暮らしの再建
各施策名(項)	(4) 保健・医療・福祉の充実

2. 目的

施策目的	被災した保健センターと丸森町国民健康保険丸森病院の各種設備の復旧を進めるほか、地域包括ケア病床の導入など病床機能転換をはじめとした丸森病院の経営改革を推進し、町民の安全・安心を確保する医療体制の整備を進めます。 また、被災した丸森たんばこども園の早期復旧を図り、安心して子どもを預けられる環境の整備に向けた支援に取り組みます。
------	--

3. 成果

指標	基準値	上段：目標値 下段：実績値				
		R1	R2	R3	R4	R5
丸森病院の復旧事業進捗率(%)【丸森病院】	-	100				
	100					
丸森病院の地域包括ケア病床利用率(%)【丸森病院】	-	70	70	70	70	70
		74.2	69.7	65.5	-	-
保育所(こども園)定員充足率(%)【子育て定住推進課】	80	90	90	100	100	100
		93	98	98	-	-

4. 前年度の評価

令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> 丸森病院の地域包括ケア病床利用率(%) 病院内で新型コロナウイルス感染症のクラスターが発生した影響により、入院患者数が減少した。 保育所(こども園)定員充足率(%) 教育・保育認定、利用調整を速やかに行い、待機児童が出ないよう努めた。 また、国の保育料無償化制度とは別に、町独自の第2子以降保育料等の無償化を継続して実施しており、保護者の経済的負担の軽減を図り、保育施設を利用しやすい環境を整備した。 町内の保育施設は全て私立であるため、継続的に運営事業者と連携し、教育・保育環境の整備を図っていく必要がある。
-------	--

5. 本年度の主な取組

令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> 丸森病院の地域包括ケア病床利用率(%) クラスター発生以降、入院患者数が回復しない状態が続いているが、コロナ禍以前の入院患者数に戻るよう、感染対策を徹底する等の取り組みを続けていく。 保育所(こども園)定員充足率(%) 引き続き保育施設の運営事業者との情報共有及び連絡調整を密にし、社協・保育施設長・町の合同会議等を開催し、保育の量の確保と質の向上を図っていく。
-------	--

6. 復旧・復興期間の取組予定

主な取組(目)	具体的な手法等	対応実計No.	R2	R3	R4	R5	R6	R7~
1 地域医療体制の整備	丸森病院の医療機器の復旧	118	→					
	冷暖房設備の改修	No.118に包含					→	→
	地域包括ケア病床の導入など病床機能転換をはじめとした丸森病院の経営改革	261	→	→	→	→	→	→
	保健センターの復旧	114	→					
2 子育て環境の整備	丸森たんばこども園の復旧	-	→					
	大内保育所を私立保育所として社会福祉協議会で運営	-		→	→	→	→	→
	第2子以降児童保育料・副食費の無料化	5	→	→	→	→	→	→
	放課後児童クラブの運営(民間委託)	6	→	→	→	→	→	→
	子育て世代包括支援センターの設置に向けた検討及び設置運営	9	→	→	→	→	→	→
	子ども家庭総合支援拠点の設置に向けた検討及び設置運営	-		→	→	→	→	→

7. 事業計画

No.	重点PJ	実計No.	事業名	事業概要	担当課	事業費（上段：見込 下段：実績） 単位：千円					
						R2	R3	R4	R5	R6	合計
1	②	118	国民健康保険丸森病院医療機器等整備事業	安心安全な医療を提供するため、施設設備及び医療機器等の更新を行う。	丸森病院	121,651	0	0	111,068	313,900	546,619
						130,008	0	87,344	0	0	217,352
2	②	261	公営企業経営戦略実践事業（病院）	丸森病院新改革プランの実践により、他会計からの繰入金を増加させず、今後導入する機械設備や増大する老朽設備の修繕・更新が計画どおり行えるよう、経営健全化を図る。	丸森病院	0	3,000	0	0	0	3,000
						0	0	0	0	0	0
3		5	第2子以降保育料無料化事業	町内に住む第2子以降児童の保育料等を無料化し、子育てに係る経済的負担を軽減する。	子育て定住推進課	19,629	20,830	16,845	15,533	15,533	88,370
						16,353	15,088	13,417	0	0	44,858
4		6	放課後児童健全育成事業	町内の放課後児童クラブの適正な運営及び施設の整備を図る。	子育て定住推進課	53,119	66,588	59,331	72,728	72,728	324,494
						71,991	65,232	59,773	0	0	196,996
5		9	子育て支援体制整備事業	妊産婦及び乳幼児の健康の保持・増進・孤立防止を図るため、妊娠期から子育て期にわたるまでの様々なニーズに対し、総合的な相談支援を行う体制を整える。 また、安心して子育てができるよう情報発信を行う。	子育て定住推進課	0	1,590	2,361	2,888	2,888	9,727
						0	2,082	2,689	0	0	4,771
		114	丸森町保健センター管理運営事業	各種事業・行事の運営のため、保健センターの維持管理を行う。 ●清掃業務 ●時間外警備業務 ●消防設備点検業務 ●自動ドア保守点検業務 ●地域医療体制の整備 ●保健センターの復旧	保健福祉課	3,314	0	0	0	0	3,314
						2,797	0	0	0	0	2,797
合計（単位：千円）						197,713	92,008	78,537	202,217	405,049	975,524
						221,149	82,402	163,223	0	0	466,774

作成年度	令和5年度
------	-------

1. 分類

基本施策名(章)	1 安らぎのある暮らしの再建
各施策名(項)	(5) 被災者及び児童・生徒の心と身体のケア

2. 目的

施策目的	被災した町民の健康状況の把握を行い、「地域支え合いセンター」をはじめとした各関係機関との連携を図りながら、きめ細かな支援を行うことにより、生活の再建に取り組む町民をサポートします。 また、学校に配置するスクールカウンセラー(SC)・スクールソーシャルワーカー(SSW)による相談体制の充実を図るほか、各家庭との連携を密にすることにより、児童・生徒の不安解消に努めます。
------	---

3. 成果

指標	基準値	上段：目標値 下段：実績値				
	R1	R2	R3	R4	R5	R6
小・中学校児童生徒に係るスクールカウンセラー相談件数(件)【学校教育課】	231	500 524	500 354	300 438	300 -	188 -
精神的不安傾向のある被災者の割合(%)【保健福祉課】	9.0	5.0 7.3	5.0 6.3	5.0 4.9	5.0 -	5.0 -

4. 前年度の評価

令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> ・小・中学校児童生徒に係るスクールカウンセラー相談件数(件) スクールカウンセラーに定期的に来校して頂くことで児童・生徒に安心感を与え、相談しやすい環境を整えた。児童・生徒の抱える問題が被災によるもののみならず、複合的なものになっているため、相談件数は増加傾向にある。 ・精神的不安傾向のある被災者の割合(%) 生活再建が進むに従い、精神的不安傾向にある被災者の割合は減少した。精神面の不安や問題を抱えている方に対し、保健師による訪問等を通じ、心の健康づくりに向けた継続的な支援を行った。 精神的不安傾向にある被災者の中には、被災前からの疾患(精神疾患等)や、家族状況等により不安を抱えやすい方が一定数いる状況にある。
-------	--

5. 本年度の主な取組

令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・小・中学校児童生徒に係るスクールカウンセラー相談件数(件) 令和元年台風19号による被災はあくまで相談要因の一つに過ぎないため、児童・生徒の状況に応じた、様々な面からのサポートを実施していく。 ・精神的不安傾向のある被災者の割合(%) 町営住宅・災害公営住宅への入居等、新たな住まいへの転居をきっかけに、こころの不調をきたす可能性があるため、個別訪問等により継続的な支援を行っていく。
-------	--

6. 復旧・復興期間の取組予定

主な取組(目)	具体的な手法等	対応実計No.	R2	R3	R4	R5	R6	R7~
1 被災者の健康管理の支援	健康調査・保健師等の訪問による健康状態の把握と要フォロー者への支援	110	→					
	「地域支え合いセンター」設置・運営→生活支援相談員による仮設団地等巡回、相談支援など【再掲】	再掲	→					
2 児童・生徒の心のケア	SC・SSWの配置、心のケアハウスによる支援	59、72	→					

7. 事業計画

No.	重点PJ	実計No.	事業名	事業概要	担当課	事業費(上段：見込 下段：実績) 単位：千円					
						R2	R3	R4	R5	R6	合計
1		110	被災者健康支援事業	被災者の生活や健康面の変化を把握しながら、必要なこころのケア等の対策を実施することにより、被災者の心身の健康の保持と自立した生活を支援する。	保健福祉課	744	2,000	1,567	674	674	5,659
						634	547	717	0	0	1,898
2		59	スクールソーシャルワーカーの配置事業	いじめ・不登校など、児童生徒の抱える様々な問題や生徒指導上の課題に対応するため、スクールソーシャルワーカーを配置し、学校の教育相談体制の充実を図る。	学校教育課	2,343	2,332	2,352	2,479	2,352	11,858
						1,320	1,574	2,157	0	0	5,051
3		72	子どもの心のケアハウス事業	不登校など学校生活に困難がある児童生徒への自立支援と居場所づくりのため、「丸森町子どもの心のケアハウス」を設置し、学校や関係機関と連携しつつ、児童生徒やその保護者からの相談対応や学習支援、再登校支援などを行い、早期の学校復帰や自立支援を目指した体制を整備する。	学校教育課	10,735	10,941	10,373	11,480	10,373	53,902
						10,610	10,778	10,742	0	0	32,130
合計(単位：千円)						13,822	15,273	14,292	14,633	13,399	71,419
						12,564	12,899	13,616	0	0	39,079

作成年度	令和5年度
------	-------

1. 分類

基本施策名(章)	1 安らぎのある暮らしの再建
各施策名(項)	(6) 被災した学校教育施設などの復旧

2. 目的

施策目的	被災した金山、筆甫及び耕野の各小学校並びに学校給食センターの早期復旧に取り組み、児童の学習環境を確保します。 また、今後起こりうる災害に備え、学校現場の災害対応のあり方を検討し、児童・生徒の安全・安心を確保する体制の構築に取り組みます。
------	---

3. 成果

指標	基準値	上段：目標値 下段：実績値					
		R1	R2	R3	R4	R5	R6
学校施設の復旧事業進捗率(%)【学校教育課】	-	100					
学校防災マニュアルの大雨による災害部分の見直し・公表【学校教育課】	一部整備	一部整備	一部整備	一部整備	一部公表	公表	
学校防災訓練(地震・台風等を想定)の実施回数(回/年)【学校教育課】	2	3	3	3	3	3	

4. 前年度の評価

令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> 学校防災マニュアルの大雨による災害部分の見直し整備・公表 大雨による災害部分に関する学校防災マニュアルが完成した。 小学校が再編統合となったため、各地域の特性等を考慮したマニュアルに更新していく必要がある。 学校防災訓練(地震・台風等を想定)の実施回数(回/年) 各学校において、地震や火災等の災害を想定した避難訓練及び、引渡し訓練を実施した。 学校防災アドバイザーに実際の訓練の様子を見学して頂くことができなかった。
-------	--

5. 本年度の主な取組

令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> 学校防災マニュアルの大雨による災害部分の見直し整備・公表 各地域の特性等を考慮したマニュアルに適宜更新していく。 学校防災訓練(地震・台風等を想定)の実施回数(回/年) 引き続き避難訓練、引渡し訓練、防災研修会等を実施していく。 また、学校防災アドバイザーとも連携を図り、訓練の様子を確認して頂く。
-------	--

6. 復旧・復興期間の取組予定

主な取組(目)	具体的な手法等	対応実計No.	R2	R3	R4	R5	R6	R7~
1 被災した学校施設等の復旧	金山、筆甫及び耕野の各小学校及び学校給食センターの復旧	-	→					
2 児童・生徒の安全・安心の確保	児童・生徒への防災教育の推進、学校におけるマニュアル見直し	-						→

7. 事業計画

No.	重点PJ	実計No.	事業名	事業概要	担当課	事業費(上段：見込 下段：実績) 単位：千円					
						R2	R3	R4	R5	R6	合計
-			公立学校施設災害復旧事業	令和元年台風第19号により被災した学校施設4施設の復旧を行う。	学校教育課	0	0	0	0	0	0
						136,126	0	0	0	0	136,126
合計(単位：千円)						0	0	0	0	0	0
						136,126	0	0	0	0	136,126

作成年度	令和5年度
------	-------

1. 分類

基本施策名(章)	1 安らぎのある暮らしの再建
各施策名(項)	(7) 公共交通機関の早期復旧

2. 目的

施策目的	<p>本町にとって重要な公共交通機関である阿武隈急行線について、沿線自治体一丸となり、被災箇所の復旧と通常ダイヤによる運行の再開に向けた取組を進めます。</p> <p>また、町民の身近な交通手段である町民バス及びデマンドタクシーについて、幹線道路の早期復旧によるルートの確保を図り、運行会社をはじめとした関係機関との連携により、通常運行再開に向けた取組を進めるほか、町民にとって利便性が高い新たな移動手段を、地域住民と行政が話し合いを重ねながら検討を行います。</p>
------	--

3. 成果

指標	基準値	上段：目標値 下段：実績値					
		R1	R2	R3	R4	R5	R6
阿武隈急行の運行本数(本/日)【企画財政課】	42	46	46				
阿武隈急行線利用者数(千人/年)【企画財政課】	179	179	179	179	150	160	
バス等公共交通利用者数(阿武隈急行線除く)(人/年)【企画財政課】	49,994	90	134	136	-	-	
			70,000	70,000	40,000	50,000	
			40,035	37,184	-	-	

4. 前年度の評価

令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> 阿武隈急行線利用者数(千人/年) 前年度より乗降者数が若干ではあるが増加している。 新型コロナウイルス感染症のほか、人口減少等の影響もある為か、基準値までの乗降者数には戻っていない。 バス等公共交通利用者数(阿武隈急行線除く) 新型コロナウイルス感染症のほか、人口減少等の影響もある為か、利用者数は減少を続けている。
-------	---

5. 本年度の主な取組

令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> 阿武隈急行線利用者数(千人/年) 引き続き、丸森町阿武隈急行線利用促進協議会を通じ、阿武隈急行の利用促進に繋がるよう支援していく。 バス等公共交通利用者数(阿武隈急行線除く) 引き続き、関係事業者等と連携し利用者の回復に努める。
-------	---

6. 復旧・復興期間の取組予定

主な取組(目)	具体的な手法等	対応実計No.	R2	R3	R4	R5	R6	R7~
1 阿武隈急行線の通常ダイヤによる運行再開	被災箇所の復旧	432						
	沿線自治体が連携した鉄道事業者への支援	432、433						
2 町民バス・デマンドタクシーの通常運行再開	幹線道路復旧によるルート確保	-						
	運行会社等関係機関との調整	434、435						
3 地域住民主体による新たな移動手段の確保	地域住民と行政が連携したワークショップ等の開催による検討、公共交通計画の策定	436						

7. 事業計画

No.	重点PJ	実計No.	事業名	事業概要	担当課	事業費（上段：見込 下段：実績） 単位：千円					
						R2	R3	R4	R5	R6	合計
1		432	阿武隈急行支援事業	阿武隈急行株式会社が行う施設の修繕等を補助する。 また、新型コロナウイルス蔓延により外出や県外移動、飲食業の（営業）自粛要請により、経営に影響が出ている中も地域生活の維持のために運行体制を確保した阿武隈急行㈱への支援を宮城・福島両県を含め沿線自治体で行うもの。 令和元年東日本台風の復旧工事費を宮城・福島両県と沿線自治体で負担した。	企画財政課	10,198	36,508	95,412	75,900	30,000	248,018
						62,227	60,659	132,180	0	0	255,066
2		433	阿武隈急行線沿線開発推進事業	沿線市町及び阿武隈急行株式会社で構成する、阿武隈急行沿線開発推進協議会に加入し、阿武隈急行線に関するイベントの開催や情報誌の発行などを行う。	企画財政課	128	681	640	640	640	2,729
						128	640	640	0	0	1,408
3		434	町民バス運行事業	民間運送事業者への委託により、町民バス6路線を運行する。 また、町内に乗入れしている白石市民バス2路線の運行経費を負担する。	企画財政課	21,000	20,589	26,036	26,651	26,000	120,276
						19,635	20,414	24,902	0	0	64,951
4		435	デマンドタクシー運行事業（補助金）	商工会が運行しているデマンドタクシーの運行経費を補助する。 また、地域住民と行政が連携し、地域住民主体の新たな移動手段について検討する。	企画財政課	40,000	41,234	51,009	51,516	51,000	234,759
						42,068	42,312	51,237	0	0	135,617
5		436	新たな地域公共交通検討事業	路線バス、デマンド交通などの公共交通について、効率的な運行を目指しバス路線の再編を検討する。 また、地域住民と行政が連携し、地域住民主体の新たな移動手段について検討する。	企画財政課	0	1,140	1,717	2,449	100	5,406
						4	1,064	1,133	0	0	2,201
合計（単位：千円）						71,326	100,152	174,814	157,156	107,740	611,188
						124,062	125,089	210,092	0	0	459,243

作成年度	令和5年度
------	-------

1. 分類

基本施策名(章)	1 安らぎのある暮らしの再建
各施策名(項)	(8) 生涯学習・文化・スポーツ活動の充実

2. 目的

施策目的	町民だれもが、生涯にわたり学び、文化に触れ、スポーツに親しむことができるような場と機会の充実を図ることにより、夢と志を抱いて成長し、町に愛着と誇りを持った次代を担う人材の育成に向けた取組を進めます。
------	---

3. 成果

指標	基準値					
	R1	R2	R3	R4	R5	R6
各種講座の参加者数(人/年)【生涯学習課】	574	1,400	1,400	500	730	730
各種研修の参加者数(人/年)【生涯学習課】	473	150	253	807	-	-
広域スポーツ大会参加者数(人/年)【生涯学習課】	517	700	700	475	475	475
		119	175	391	-	-
広域スポーツ大会参加者数(人/年)【生涯学習課】	517	300	300	800	800	800
		225	584	-	-	-

4. 前年度の評価

令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> ・各種講座の参加者数(人/年) 新型コロナウイルス感染症拡大の予防策を講じながら各種講座を開催した。特に、小学校PTA主催による講演会では、予想を上回る参加者となった。新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和されることから、コロナ禍以前のような学習機会の提供を図る必要がある。 ・各種研修の参加者数(人/年) 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で研修会の機会は減ったが、限られた範囲で研修機会の提供及び参加案内を行った。新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和されることから、より多くの研修機会の提供、もしくは参加案内をする必要がある。 ・広域スポーツ大会参加者数(人/年) 十分な感染対策のうえ各種スポーツイベントを開催し、町民の健康を増進する機会を提供できた。新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和されることから、より多くの町民にスポーツ実践の機会を提供する方法を探る必要がある。
-------	---

5. 本年度の主な取組

令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・各種講座の参加者数(人/年) 令和元年以前まで実施していた各種講座の開催規模を目指し、学習する機会の充実を図っていく。 ・各種研修の参加者数(人/年) 住民自治組織と連携しながら、職員等の研修の場の提供や、研修機会の充実を図っていく。 ・広域スポーツ大会参加者数(人/年) スポーツ推進委員は町のスポーツ普及・振興には欠かせない存在であり、今後とも体験会などを通して資質や指導力向上に努めていく。 また、より多くの町民にスポーツの実践機会を提供できる方法を検討するほか、各種スポーツ大会での無理のない範囲のニュースポーツ体験等の機会を提供し、町民の心と体の健康を支援していく。
-------	---

6. 復旧・復興期間の取組予定

主な取組(目)	具体的な手法等	対応実計No.	R2	R3	R4	R5	R6	R7~
1 生涯学習環境の充実	各種講座の開催や出前講座などによる学びの場の提供、ふるさと教育の推進による郷土愛を持った人材の育成	77、78、79、81、85、86	→	→	→	→	→	→
2 地域文化の振興	文化財の保存・継承と民俗芸能鑑賞のつどいの開催などによる伝統文化の継承、後継者育成支援	82、83、90、91、93	→	→	→	→	→	→
3 生涯スポーツ活動の推進	スポーツ団体の活動や各種大会開催の支援、スポーツ推進委員の活動促進によるニュースポーツの普及促進	87、88	→	→	→	→	→	→

7. 事業計画

No.	重点 P J	実 計 No.	事業名	事業概要	担当課	事業費（上段：見込 下段：実績） 単位：千円					
						R2	R3	R4	R5	R6	合計
1		77	成人教育事業	大学等の教育機関や各種社会教育団体等と連携し、一般成人を対象とした質の高い講座・講習会を開催し、知識や技能の習得を図り、学習意欲を喚起することにより、自ら学ぶ生涯学習社会の構築に寄与する。	生涯学習課	60	100	128	128	128	544
						0	107	85	0	0	192
2		78	高齢者教育事業	高齢者の社会参画を進めるために、教養を深め、技術を習得する講座を開催し、健康づくり、生きがいづくり、仲間づくりの機会を提供する。 また、高齢者団体に仲間づくりと社会参画を促すよう、的確な指導・助言を行う。	生涯学習課	56	156	175	175	175	737
						0	86	95	0	0	181
3		79	女性教育事業	女性の教養を深め、仲間づくりを推進するため、要求課題・必要課題について学習会、講話、実技、研修会等を開催する。 また、女性団体への活動を支援する。	生涯学習課	175	215	205	205	205	1,005
						120	5	120	0	0	245
4		81	少年教育事業（補助金等）	交流活動、ニュースポーツなどで、総合的な子どもの育成を図る。 子ども会育成会の活動を支援し、子どもの活動を助長する。	生涯学習課	1,629	1,671	457	644	644	5,045
						1,079	1,168	256	0	0	2,503
5		85	生涯学習活動推進事業	学校・家庭・地域の協働による生涯学習の推進を図るため、町民のつどいの開催、出前講座の推進、各種生涯学習情報の提供などを行う。	生涯学習課	572	1,781	1,677	1,678	1,678	7,386
						109	246	154	0	0	509
6		86	読書活動推進事業	図書館の整備・充実を図り、住民のニーズに応えられるようにするとともに、読み聞かせボランティア講座を開催し、地域人材を育成するとともに、子どもへの読み聞かせ会を開催することにより幼少期から本にふれる機会をつくり、読書活動を推進していく。	生涯学習課	4,366	4,366	4,411	4,388	4,388	21,919
						4,574	4,190	4,219	0	0	12,983
7		82	子ども向け郷土誌作成事業	町の歴史文化について学習する機会を提供し、理解を深めてもらい、次世代へ伝えるとともに、郷土愛あふれる人材を育成する。 町全体の歴史を講義で学ぶほか、実際に現地を訪れ、文化財に触れ、地元住民に話を聞く生きた学習を住民自治組織との連携により実施する。	生涯学習課	0	905	0	0	0	905
						0	917	0	0	0	917
8		83	歴史文化伝承人材育成事業	町の歴史文化について学習する機会を提供し、理解を深めてもらい、次世代へ伝えるとともに、郷土愛あふれる人材を育成する。 町全体の歴史を講義で学ぶほか、実際に現地を訪れ、文化財に触れ、地元住民に話を聞く生きた学習を住民自治組織との連携により実施する。	生涯学習課	0	40	40	30	30	140
						0	0	0	0	0	0
9		90	文化財保護事業	一般町民や文化財保存団体等のふるさと理解・文化財愛護精神の高揚及び、伝承文化の保存継承と活用を図る。	生涯学習課	1,203	1,616	2,055	1,756	1,756	8,386
						3,776	1,140	2,065	0	0	6,981
10		91	文化財研修会事業	郷土の文化や郷土芸能の伝承活動を通して町民のふるさと理解・郷土愛を育てる。	生涯学習課	0	35	41	51	51	178
						0	0	6	0	0	6
11		93	郷土芸能等継承活動事業	郷土の文化や郷土芸能の伝承活動を通して町民のふるさと理解・郷土愛を育てる。	生涯学習課	210	312	312	312	312	1,458
						210	210	210	0	0	630
12		87	ニュースポーツ等推進事業（補助金等）	誰もが手軽にスポーツを楽しめるよう、レクリエーションスポーツ、ニュースポーツを普及し、健康づくり、生きがいづくりを進めるとともに、地域コミュニティの活性化を図る。	生涯学習課	489	469	789	602	602	2,951
						323	518	541	0	0	1,382
13		88	スポーツ活動振興事業（補助金等）	社会体育の振興を図るため、指導者を養成するとともに、各種スポーツ大会等によりスポーツの機会を提供し活動を推進する。 社会体育団体の活動に対し支援を行い、社会体育活動及び推進体制を整備する。	生涯学習課	1,645	1,665	1,662	1,574	1,574	8,120
						305	440	968	0	0	1,713
合計（単位：千円）						10,405	13,331	11,952	11,543	11,543	58,774
						10,496	9,027	8,719	0	0	28,242

作成年度	令和5年度
------	-------

1. 分類

基本施策名(章)	1 安らぎのある暮らしの再建
各施策名(項)	(9) 災害廃棄物・堆積土砂の早期処理

2. 目的

施策目的	河川の氾濫や土砂災害により発生した膨大な量の災害廃棄物について、各自治体の協力を得ながら、迅速かつ適正に処理を進めます。 また、被災した家屋の解体や堆積土砂の撤去について、国の補助制度を活用し、町民の早期の生活再建に向けた取組を進めます。
------	--

3. 成果

指標	基準値	上段：目標値 下段：実績値				
	R1	R2	R3	R4	R5	R6
被災家屋等の公費・自費解体件数(件)【災害廃棄物対策室】	-	280				
民有地内堆積土砂の撤去件数(件)【災害廃棄物対策室】	-	212				

4. 前年度の評価

--	--

5. 本年度の主な取組

--	--

6. 復旧・復興期間の取組予定

主な取組(目)	具体的な手法等	対応実計No.	R2	R3	R4	R5	R6	R7~
1 災害廃棄物の処理	災害廃棄物処理実行計画による木くず、可燃物、不燃物、コンクリートがら、金属くずなど種類別の適正な処理	-	→					
2 被災した家屋の解体等	半壊以上の判定を受けた家屋の公費による解体及び自費解体の場合の費用償還【再掲】	-	→					
	宅地内の土砂撤去【再掲】	再掲	→					

7. 事業計画

No.	重点PJ	実計No.	事業名	事業概要	担当課	事業費(上段：見込 下段：実績) 単位：千円					
						R2	R3	R4	R5	R6	合計
		-	堆積土砂排除事業	生活環境の保全及び公衆衛生の向上を目的とし、都市計画区域内の宅地内のがれき混じり土砂の撤去を行う。(国交省補助事業)	町民税務課	0	0	0	0	0	0
		-	災害等廃棄物処理事業	生活環境の保全及び公衆衛生の向上を目的とし、災害廃棄物の撤去を行う。(環境省補助事業)	町民税務課	61,664	0	0	0	0	61,664
		-	災害等廃棄物処理事業	生活環境の保全及び公衆衛生の向上を目的とし、災害廃棄物の撤去を行う。(環境省補助事業)	町民税務課	0	0	0	0	0	0
		-	災害等廃棄物処理事業	生活環境の保全及び公衆衛生の向上を目的とし、災害廃棄物の撤去を行う。(環境省補助事業)	町民税務課	2,354,214	0	0	0	0	2,354,214
合計(単位：千円)						0	0	0	0	0	0
						2,415,878	0	0	0	0	2,415,878

作成年度	令和5年度
------	-------

基本施策名	2 災害に強く魅力あふれるまちの創造
-------	---------------------------

単位：千円

区分	取組数	事業数	事業費（上段：見込 下段：実績）					
			R2	R3	R4	R5	R6	合計
合計	11	27	3,808,180	4,514,340	1,744,319	2,331,964	196,439	12,595,242
			1,285,034	3,490,914	4,381,132	0	0	9,157,080

各施策名	(1) 防災体制の強化
------	--------------------

主な取組	事業数	事業費（上段：見込 下段：実績）					
		R2	R3	R4	R5	R6	合計
1 防災体制の強化	14	105,380	107,599	92,638	92,328	83,219	481,164
		92,976	104,410	90,014	0	0	287,400
合計	14	105,380	107,599	92,638	92,328	83,219	481,164
		92,976	104,410	90,014	0	0	287,400

各施策名	(2) 自助・共助を育む防災教育と人材の育成
------	-------------------------------

主な取組	事業数	事業費（上段：見込 下段：実績）					
		R2	R3	R4	R5	R6	合計
1 地域防災体制の強化	2	3,259	3,341	3,227	3,086	2,670	15,583
		2,148	2,109	1,916	0	0	6,173
合計	2	3,259	3,341	3,227	3,086	2,670	15,583
		2,148	2,109	1,916	0	0	6,173

各施策名	(3) 上下水道などのライフライン復旧
------	----------------------------

主な取組	事業数	事業費（上段：見込 下段：実績）					
		R2	R3	R4	R5	R6	合計
1 ライフライン復旧	4	40,590	0	0	0	0	40,590
		261,428	94,303	0	0	0	355,731
2 非常時における対策の検討	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0
合計	4	40,590	0	0	0	0	40,590
		261,428	94,303	0	0	0	355,731

各施策名	(4) 道路・橋梁等の復旧・機能強化
------	---------------------------

主な取組	事業数	事業費（上段：見込 下段：実績）					
		R2	R3	R4	R5	R6	合計
1 道路・橋梁の復旧	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0
2 道路・橋梁の復旧・機能強化	1	3,528,451	4,100,000	0	0	0	7,628,451
		269,351	2,954,857	3,684,754	0	0	6,908,962
合計	1	3,528,451	4,100,000	0	0	0	7,628,451
		269,351	2,954,857	3,684,754	0	0	6,908,962

各施策名 (5) 河川の復旧・被害を繰り返さないための治水

主な取組	事業数	事業費（上段：見込 下段：実績）					
		R2	R3	R4	R5	R6	合計
1 河川の復旧・治水対策	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0
2 砂防施設の設置等	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0

各施策名 (6) 内水氾濫を防ぐための対策強化

主な取組	事業数	事業費（上段：見込 下段：実績）					
		R2	R3	R4	R5	R6	合計
1 内水氾濫対策	1	0	295,000	1,648,000	2,236,000	100,000	4,279,000
		595,242	259,648	603,996	0	0	1,458,886
合計	1	0	295,000	1,648,000	2,236,000	100,000	4,279,000
		595,242	259,648	603,996	0	0	1,458,886

各施策名 (7) 治山による安全・安心の確保

主な取組	事業数	事業費（上段：見込 下段：実績）					
		R2	R3	R4	R5	R6	合計
1 治山対策	1	130,000	0	0	0	0	130,000
		63,409	67,531	0	0	0	130,940
合計	1	130,000	0	0	0	0	130,000
		63,409	67,531	0	0	0	130,940

各施策名 (8) 犠牲者の鎮魂と災害の記憶の伝承

主な取組	事業数	事業費（上段：見込 下段：実績）					
		R2	R3	R4	R5	R6	合計
1 犠牲者の鎮魂と災害の記憶の伝承	4	500	8,400	454	550	10,550	20,454
		480	8,056	452	0	0	8,988
合計	4	500	8,400	454	550	10,550	20,454
		480	8,056	452	0	0	8,988

作成年度	令和5年度
------	-------

1. 分類

基本施策名(章)	2 災害に強く魅力あふれるまちの創造
各施策名(項)	(1) 防災体制の強化

2. 目的

施策目的	<p>避難情報の伝達や避難所の運営など、今回の災害における各種対応の課題を検証し、丸森町地域防災計画や災害対策本部の運営マニュアルなどを見直すとともに、町としての国土強靱化地域計画や事業継続計画(BCP)及び国や県、ボランティアなど災害対応の支援を受けるための受援計画等を策定します。</p> <p>また、前述の計画に基づいた災害対策本部の運営や避難所の開設・運営等の訓練を実施し、災害発生時に迅速かつ円滑に災害対応ができる体制を整備するとともに、災害対策支部における通信環境や避難所の備蓄品等の整備を進め、防災体制の強化を図ります。</p>
------	---

3. 成果

指標	基準値	上段：目標値 下段：実績値				
		R1	R2	R3	R4	R5
災害対応・避難所運営マニュアルの整備【総務課】	未整備	未整備	整備完了			
災害対応・避難所運営訓練実施回数(回/年)【総務課】	1	1	2	1	2	2
安心・安全メール登録件数(件)【総務課】	2,909	0	1	2	-	-
		3,170	3,702	3,156	-	-
災害対応時における各種協定締結数(協定数)【総務課】	15	30	35	40	44	44
		33	39	42	-	-
福祉避難所協定締結施設数(箇所)【保険福祉課】	1	2	2	2	5	5
		1	1	2	-	-

4. 前年度の評価

令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> ・災害対応・避難所運営訓練実施回数(回/年) 風水害に対応するための総合防災訓練の実施に加え、職員対象の訓練にも取り組んだ。 ・安心・安全メール登録件数(件) 様々な機会を捉えて周知を図ってきているが、登録者増加に向けて今後も継続して周知を図る必要がある。 ・災害対応時における各種協定締結数(協定数) 令和4年度は目標値を達成した。 必要な協定があれば今後も締結していく。 ・福祉避難所協定締結施設数(箇所) 新たな施設1箇所と協定を締結した。 また、既存の協定済施設についても、締結から17年が経過していたため、協定内容を更新して締結した。
-------	---

5. 本年度の主な取組

令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・災害対応・避難所運営訓練実施回数(回/年) 災害時に連携が不可欠な外部機関も参加した訓練を計画する。 ・安心・安全メール登録件数(件) 登録件数の増加に向け、定期的な周知と様々な会合の場を通して案内を行っていく。 ・災害対応時における各種協定締結数(協定数) 新たに必要な協定があれば今後も締結していく。 ・福祉避難所協定締結施設数(箇所) 令和4年度で目標の2箇所は達成したが、今後は介護保険施設等との協定締結を進め、福祉避難所の数を増やしていく。
-------	---

6. 復旧・復興期間の取組予定

主な取組(目)	具体的な手法等	対応実計No.	R2	R3	R4	R5	R6	R7~
1 防災体制の強化	災害対応の課題検証、丸森町地域防災計画、災害対応マニュアルの見直し、改訂	174	→	→				
	業務継続計画	No.174に包含	→	→				
	受援計画策定	No.174に包含	→	→				
	避難所(福祉避難所を含む)の整備、機能強化	No.175に包含	→	→	→	→	→	→
	消防団の強化、機能別消防団の導入	172、173、177、178、179	→	→	→	→	→	→
	庁舎の防災機能強化、災害対策本部・支部の運営、避難所開設・運営等の訓練実施	175	→	→	→	→	→	→
	情報収集及び共有手法の構築、情報伝達システムの再構築	176、183、184、185、187、230	→	→	→	→	→	→
	国土強靱化計画の策定	189	→	→	→	→	→	→

7. 事業計画

No.	重点PJ	実計No.	事業名	事業概要	担当課	事業費(上段:見込 下段:実績) 単位:千円					
						R2	R3	R4	R5	R6	合計
1	②	172	消防団活動事業	消防団組織を維持し、地域防災力の充実にさらに因るため、団員一人ひとりがやりがいと誇りを持ってよう活動環境を充実させる。	総務課	32,630	32,630	32,630	39,729	33,042	170,661
						31,083	30,774	36,941	0	0	98,798
2	②	173	消防団員育成事業	消防団員が安全で迅速に活動ができるよう演習や各種訓練を実施するとともに、活動に必要な資器材の整備や、機能別消防団の導入を検討し、消防力の強化を図る。	総務課	13,703	13,703	20,203	10,488	20,042	78,139
						6,707	8,014	2,921	0	0	17,642
3	②	174	防災計画等整備事業	町や関係機関、地域が連携し被害の拡大を防ぐため、地域防災計画や洪水ハザードマップの随時更新を行うとともに、災害発生時の各種行動マニュアルの整備や訓練を実施する。	総務課	4,569	10,570	570	1,740	570	18,019
						0	12,823	1,177	0	0	14,000
4	②	175	防災施設整備事業	異常気象による集中豪雨が各地で発生しているが、洪水や土砂災害などに備え、防災資機材や消防サイレンシステム等の防災施設の適正な運用及び整備拡充を行う。	総務課	7,203	7,203	7,203	3,757	2,084	27,450
						13,215	5,600	3,152	0	0	21,967
5	②	176	防災無線設置更新・保守事業	大規模地震や土砂災害、洪水等大規模災害に備え、防災無線の適正な維持管理を行う。	総務課	17,704	4,500	4,500	4,481	4,421	35,606
						12,530	6,369	6,529	0	0	25,428
6	②	177	水防施設整備事業	水害予防や被害回避のための活動が迅速にできるよう、必要な水防施設、資機材の整備を図り、効率的な管理を行う。	総務課	4,292	25,292	4,292	4,716	4,147	42,739
						2,618	20,286	2,635	0	0	25,539
7	②	178	水防団活動事業	水防訓練や水防技術講習を通じ、水害時等に必要知識と技術を習得するとともに、水害時に出勤し災害対応にあたる。	総務課	1,816	1,816	1,816	3,141	1,816	10,405
						728	133	1,145	0	0	2,006
8	②	179	火災予防活動事業(補助金等)	消防団員や婦人防火クラブなどと連携し、防火意識の高揚と火災発生防止を図るため、防火バトロール等を実施する。	総務課	1,885	1,885	1,885	4,012	1,885	11,552
						1,224	475	6,670	0	0	8,369
9	②	183	防災情報提供システム更新事業	災害時の避難勧告・指示などを伝達する際に必要となるシステムで、このシステムを安定的に運営するため、定期的な更新を行う。	総務課	0	0	0	0	5,000	5,000
						0	0	405	0	0	405
10	②	184	災害対策時情報共有サービス運用事業	災害時の各種情報を収集・共有し、迅速な判断・意思決定を行うためのツールを導入し、迅速な対応・情報提供を行う。	総務課	0	0	22	264	212	498
						0	0	106	0	0	106
11	②	185	行政区長情報配信システム導入事業	災害時等の避難勧告・指示等の情報伝達を迅速に実施するため、行政運営推進委員向け情報配信システムの導入を検討する。	総務課	0	0	0	0	0	0
						0	0	0	0	0	0
12	②	187	光Wi-fi整備事業	町で整備しIRU方式で運用している光ファイバー網の活用をより推進するため、NTT東日本が提供するWi-fiサービスを利用した公衆無線LANを町内で提供し、災害時には防災情報ステーションとして情報の受発信を行えるエリアを構築する。 また、平常時は、町内を訪れる観光客などに開放し、交流人口の増加につながる施策の展開に活用する。	総務課	0	0	0	0	0	0
						0	0	0	0	0	0

No.	重点 P J	実 計 No.	事業名	事業概要	担当課	事業費（上段：見込 下段：実績） 単位：千円					
						R2	R3	R4	R5	R6	合計
13	②	230	地域イントラネット基盤管理事業	町内の公共施設を接続するネットワーク及びホームページ、メール配信、IP告知等情報配信システムの運用管理を行う。	総務課	21,578	10,000	19,517	20,000	10,000	81,095
						22,451	19,936	28,333	0	0	70,720
	②	189	国土強靱化地域計画推進事業	大規模自然災害に備えた事前防災及び減災に係る対策を進めるべく、強靱な地域づくりに向け、国の基本法に基づき丸森町国土強靱化地域計画を策定・見直しし事業を推進する。	企画財政課	0	0	0	0	0	0
						2,420	0	0	0	0	2,420
合計（単位：千円）						105,380	107,599	92,638	92,328	83,219	481,164
						92,976	104,410	90,014	0	0	287,400

作成年度	令和5年度
------	-------

1. 分類

基本施策名(章)	2 災害に強く魅力あふれるまちの創造
各施策名(項)	(2) 自助・共助を育む防災教育と人材の育成

2. 目的

施策目的	地域防災の担い手となる自主防災組織の育成・強化を図るため、地域防災アドバイザー等による防災講話の開催や避難訓練の実施、防災関係機関との連携を支援する。 また、地域防災のリーダーとなる人材の育成を実施するほか、高齢者・障がい者及び乳幼児等の特に配慮を要する方の情報の共有方法を検討し、災害時における地域防災体制の強化に取り組みます。
------	--

3. 成果

指標	基準値	上段：目標値 下段：実績値					
		R1	R2	R3	R4	R5	R6
地区防災計画策定(地区防災マップ作成)率(%)【総務課】	-	100	100	100	100	100	100
特別養護老人ホーム等の避難計画策定数(施設) 【保健福祉課・総務課・子育て定住推進課・丸森病院】	2	0	0	62	-	-	-
自主防災組織の結成率(%)【総務課】	95.5	2	9	100	100	100	-
出前講座開催件数(回/年)【総務課】	5	2	98	98	30	20	20
			2	13	-	-	-

4. 前年度の評価

令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> 地区防災計画策定(地区防災マップ作成)率(%) 地区防災マップの作成により、避難場所、避難ルート及びタイムラインの確認については概ね60%が完了した。地区防災マップの作成をさらに進めるよう継続して支援していく。 自主防災組織の結成率(%) 令和4年度中に新たな自主防災組織は結成されなかったため、残る2行政区での組織結成に向けた支援を進める。 出前講座開催件数(回/年) 地区に対する防災講話のほか、防災指導員の養成及び地区におけるタイムラインを作成するための講習会も実施するなど、新たな取り組みも行った。
-------	---

5. 本年度の主な取組

令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> 地区防災計画策定(地区防災マップ作成)率(%) 引き続き未作成の地区に対し働きかけを行いながら、100%に向け支援していく。また、作成済の地区にあつては、作成だけに留まることがないよう、実効性のある訓練等が行えるよう支援していく。 自主防災組織の結成率(%) 自主防災組織が未結成の2行政区に対して、組織結成に向けた支援を行っていく。 出前講座開催件数(回/年) 防災講話の必要性を周知するとともに、講話内容を地区の災害リスクに応じたものとし、有意義な講話を行うことで開催数の増加を目指す。
-------	---

6. 復旧・復興期間の取組予定

主な取組(目)	具体的な手法等	対応実計No.	R2	R3	R4	R5	R6	R7~
1 地域防災体制の強化	自主防災組織の活動マニュアル作成・周知、研修、備蓄の支援及び関係機関との連携支援	No.171に包含						
	自主防災組織育成・活性化事業の継続実施	171						
	避難行動要支援者などの情報共有検討・運用	195						

7. 事業計画

No.	重点PJ	実計No.	事業名	事業概要	担当課	事業費(上段：見込 下段：実績) 単位：千円					
						R2	R3	R4	R5	R6	合計
1		171	自主防災組織育成事業	地域防災力の整備のため、関係機関と協力しながら、防災訓練や防災講話等により防災意識の高揚を図り、被災を自ら回避しようとする自主防災団体の育成、支援を行う。	総務課	1,442	1,442	1,442	1,218	802	6,346
						607	482	364	0	0	1,453
2		195	避難行動要支援者管理事業	自力避難が困難な方等の名簿管理及び更新を適時行うとともに、災害の発生が想定される場合又は災害が発生した場合に、適切な避難誘導ができる体制を関係課と連携して構築を図っていく。	保健福祉課	1,817	1,899	1,785	1,868	1,868	9,237
						1,541	1,627	1,552	0	0	4,720
合計(単位：千円)						3,259	3,341	3,227	3,086	2,670	15,583
						2,148	2,109	1,916	0	0	6,173

作成年度	令和5年度
------	-------

1. 分類

基本施策名(章)	2 災害に強く魅力あふれるまちの創造
各施策名(項)	(3) 上下水道などのライフライン復旧

2. 目的

施策目的	被災した上下水道等の本格復旧に取り組み、町民の生活基盤となるライフラインを確保します。 また、飲料水や生活用水等の備蓄、仮設トイレの確保など、非常時における対策の検討を進めます。
------	--

3. 成果

指標	基準値	上段：目標値 下段：実績値				
		R1	R2	R3	R4	R5
上水道の復旧事業進捗率(%)【建設課】	-	100	100	/	/	/
		55	100	/	/	/
下水道の復旧事業進捗率(%)【建設課】	-	100	/	/	/	/
		100	/	/	/	/
(再掲) 災害対応時における各種協定締結数(協定数)【総務課】	15	30	35	40	44	44
		33	39	42	-	-

4. 前年度の評価

令和4年度	(再掲)・災害対応時における各種協定締結数(協定数) 令和4年度は目標値を達成した。 必要な協定があれば今後も締結していく。
-------	--

5. 本年度の主な取組

令和5年度	(再掲)・災害対応時における各種協定締結数(協定数) 新たに必要な協定があれば今後も締結していく。
-------	--

6. 復旧・復興期間の取組予定

主な取組(目)	具体的な手法等	対応実計No.	R2	R3	R4	R5	R6	R7~
1 ライフライン復旧	上水の復旧(石羽・黒佐野浄水場の取水施設、導水管、送配水管)	-	→	→				
	公共下水道施設(マンホールポンプ3箇所)、農業集落排水施設の復旧	-	→	→				
	光ファイバーケーブルの復旧	232	→	→				
2 非常時における対策の検討	飲料水や生活用水等の備蓄、仮設トイレの確保	-	→	→	→	→	→	→

7. 事業計画

No.	重点PJ	実計No.	事業名	事業概要	担当課	事業費(上段：見込 下段：実績) 単位：千円					
						R2	R3	R4	R5	R6	合計
			- 水道施設災害復旧事業	台風第19号により被災した上下水道施設の復旧を行う。 石羽・黒佐野浄水場の取水施設、導水管、送配水管	建設課	0	0	0	0	0	0
						136,364	94,303	0	0	0	230,667
		232	光ファイバー管理事業	町内全域でインターネットが利用できるように町が敷設(125キロ)し、通信事業者に貸し出している光ファイバー網の復旧を行う。	総務課	40,590	0	0	0	0	40,590
						37,504	0	0	0	0	37,504
			- 公共下水道施設災害復旧事業	台風第19号により被災した公共下水道施設の復旧を行う。 マンホールポンプ3箇所	建設課	0	0	0	0	0	0
						11,550	0	0	0	0	11,550
			- 農業集落排水施設災害復旧事業	台風第19号により被災した農業集落排水施設の復旧を行う。 金山・小斎農業集落排水施設	建設課	0	0	0	0	0	0
						76,010	0	0	0	0	76,010
合計(単位：千円)						40,590	0	0	0	0	40,590
						261,428	94,303	0	0	0	355,731

作成年度	令和5年度
------	-------

1. 分類

基本施策名(章)	2 災害に強く魅力あふれるまちの創造
各施策名(項)	(4) 道路・橋梁等の復旧・機能強化

2. 目的

施策目的	国や県と連携を図りながら、被災した道路及び橋梁の早期復旧に取り組みます。 また、復旧に当たっては、災害時の避難や救助活動なども想定し、安全なルートの確保を図るなど機能強化に取り組みます。
------	--

3. 成果

指標	基準値	上段：目標値 下段：実績値				
		R1	R2	R3	R4	R5
国道349号の復旧事業進捗率(%)【災害復旧対策室・建設課】	-	100	/	/	/	/
国道349号別線整備の事業進捗率(%)【災害復旧対策室・建設課】	-	/	0 (16)	0 (33)	-	-
宮城県が実施する道路・橋梁の復旧事業進捗率(%)【災害復旧対策室・建設課】	-	-	-	100	/	/
町が実施する道路・橋梁の復旧事業進捗率(%)【災害復旧対策室・建設課】	-	39 (98)	61 (100)	100 (100)	/	/
	-	5	40 (100)	70 (100)	100	/
	-	5 (37)	28 (100)	68 (100)	-	/

※カッコ内は事業の着工率を示しています。

4. 前年度の評価

令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> 国が実施する道路・橋梁の復旧事業進捗率[国道349号別線整備](%) 丸森第1号、第2号橋の橋梁下部工事が完成、第3号橋は橋梁上部工事が完成している。 トンネルについては丸森第1号、第3号トンネルが掘削を開始している。 宮城県が実施する道路・橋梁の復旧事業進捗率(%) 町道古田峠線、県道丸森霊山線、丸森梁川線の復旧工事が完了し、令和4年度で全ての復旧工事が完了した。 町が実施する道路・橋梁の復旧事業進捗率(%) 災害査定箇所247箇所のうち、全ての箇所が令和3年度に着工となり、令和4年度はそのうち168箇所の工事が完了した。
-------	---

5. 本年度の主な取組

令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> 国が実施する道路・橋梁の復旧事業進捗率[国道349号別線整備](%) 丸森第1号、第3号トンネルの掘削を推進する。 丸森第1号、第2号橋の上部工事は10月頃完成予定。丸森第2号トンネルの掘削は11月中旬頃から着手予定である。 町が実施する道路・橋梁の復旧事業進捗率(%) 残り79箇所の工事について、令和5年度の完了を目指し、引き続き進捗管理を行っていく。
-------	---

6. 復旧・復興期間の取組予定

主な取組(目)	具体的な手法等	対応実計No.	R2	R3	R4	R5	R6	R7~
1 道路・橋梁の復旧	国道349号本復旧・別線整備	国直轄権限代行	復旧事業	別線整備				※
2 道路・橋梁の復旧・機能強化	県道丸森霊山線、丸森梁川線復旧	県事業						
	町管理道路 復旧路線：116路線 復旧箇所：244箇所(道路)3箇所(橋梁)	-						

※国道349号別線整備の完了予定年度については、現在未定である。

7. 事業計画

No.	重点PJ	実計No.	事業名	事業概要	担当課	事業費(上段：見込 下段：実績) 単位：千円					
						R2	R3	R4	R5	R6	合計
1		-	公共土木施設災害復旧事業	町道・河川の災害復旧事業	災害復旧対策室	3,528,451	4,100,000	0	0	0	7,628,451
						269,351	2,954,857	3,684,754	0	0	6,908,962
合計(単位：千円)						3,528,451	4,100,000	0	0	0	7,628,451
						269,351	2,954,857	3,684,754	0	0	6,908,962

作成年度	令和5年度
------	-------

1. 分類

基本施策名(章)	2 災害に強く魅力あふれるまちの創造
各施策名(項)	(5) 河川の復旧・被害を繰り返さないための治水

2. 目的

施策目的	今回の台風災害では内川、新川及び五福谷川の3河川において18箇所が決壊したほか、雉子尾川などの越水により町内に甚大な被害が生じたことから、国や県の支援を受けながら早期復旧に取り組むとともに、河道掘削や堤防機能の強化など、同様の被害を繰り返さないための治水対策に取り組みます。
------	---

3. 成果

指標	基準値	上段：目標値 下段：実績値				
	R1	R2	R3	R4	R5	R6
国が実施する河川の復旧事業進捗率(%)【災害復旧対策室・建設課】	-	-	-	-	-	100
	※0 (77)	22 (100)	55 (100)	-	-	-
宮城県が実施する河川の復旧事業進捗率(%)【災害復旧対策室・建設課】	-	-	100	/	/	/
	12 (100)	100	/	/	/	/
町が実施する河川の復旧事業進捗率(%)【災害復旧対策室・建設課】	-	4 (100)	40 (100)	70	100	/
	4 (32)	21 (100)	84 (100)	-	-	/
国が実施する砂防施設の整備事業進捗率(%)【建設課】 ※R4より遊砂土工が追加となり、全体の事業数が増加したため、進捗率が前年度より低下している。	-	-	-	-	-	100
	18 (41)	35 (64)	18 (88)	-	-	-
宮城県が実施する砂防施設の整備事業進捗率(%)【建設課】	-	-	-	-	100	/
	0 (100)	0 (100)	73 (100)	-	-	/

※カッコ内は事業の着工率を示しています。

4. 前年度の評価

令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> ・国が実施する河川の復旧事業進捗率(%) 内川の護岸復旧工事が一部完成、築堤工事が推進中である。 ・町が実施する河川の復旧事業進捗率(%) 災害査定箇所153箇所のうち、全ての箇所が令和3年度に着工となり、令和4年度はそのうち128箇所の工事が完了した。 ・国が実施する砂防施設の整備事業進捗率(%) 令和4年度中に砂防堰堤(新築)と遊砂土工が着工しており、工事を推進している。 ・宮城県が実施する砂防施設の整備事業進捗率(%) 令和3年度に全ての箇所の堰堤は完成しており、流路工及び、管理用道路整備を継続中。
-------	--

5. 本年度の主な取組

令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・国が実施する河川の復旧事業進捗率(%) 内川、五福谷川、新川の築堤工事が本格化するとともに、護岸復旧工事等を推進する。 ・町が実施する河川の復旧事業進捗率(%) 残り25箇所の工事について、令和5年度の完了を目指し、引き続き進捗管理を行っていく。 ・国が実施する砂防施設の整備事業進捗率(%) 遊砂土工が本格化するとともに、砂防堰堤(新築・改築)工事等を推進する。 ・宮城県が実施する砂防施設の整備事業進捗率(%) 令和5年度の完成を目指し、引き続き流路工、管理用道路整備を推進する。
-------	--

6. 復旧・復興期間の取組予定

主な取組（目）	具体的な手法等	対応実計No.	R2	R3	R4	R5	R6	R7~
1 河川の復旧・治水対策	内川復旧等 築堤・護岸、河道掘削、天端舗装、法尻保護	国直轄権限代行	→					
	新川復旧等 築堤・護岸、河道掘削、天端舗装、法尻保護	国直轄権限代行	→					
	五福谷川復旧等 築堤・護岸、河道掘削、天端舗装、法尻保護	国直轄権限代行	→					
	雉子尾川（復旧） 築堤・護岸	県事業	→					
	雉子尾川整備 築堤、河道掘削、橋梁整備	県事業	→					
2 砂防施設の設置等	町管理河川 復旧河川：59河川 復旧箇所：153箇所	-	→					
	内川、新川、五福谷川、床固工、砂防堰堤工	国事業	→					

7. 事業計画

No.	重点 P J	実 計 No.	事業名	事業概要	担当課	事業費（上段：見込 下段：実績） 単位：千円					
						R2	R3	R4	R5	R6	合計
1		-	公共土木施設災害復旧事業	町道・河川の災害復旧事業	災害復旧対策室	-	-	-	-	-	-
						-	-	-	-	-	-
合計（単位：千円）						-	-	-	-	-	-
						-	-	-	-	-	-

※公共土木施設災害復旧事業は、複数の取組にまたがるものであるため、施策「（4）道路・橋梁等の復旧・機能強化」にまとめて予算を計上しています。

作成年度	令和5年度
------	-------

1. 分類

基本施策名(章)	2 災害に強く魅力あふれるまちの創造
各施策名(項)	(6) 内水氾濫を防ぐための対策強化

2. 目的

施策目的	今回の台風災害では、短時間で大量の雨が降ったことにより、雨水ポンプ施設による排水能力が追い付かず、役場周辺において内水氾濫による甚大な被害が生じたことから、国や県との連携によりポンプ施設を増強するほか、新たに雨水排水直接放流管(阿武隈川放流バイパス)の敷設による雨水排水能力を強化し、役場周辺の内水氾濫による被害抑制と役場の防災拠点機能の強化に取り組みます。
------	---

3. 成果

指標	基準値	上段:目標値 下段:実績値					
		R1	R2	R3	R4	R5	R6
雨水ポンプ場の復旧事業進捗率(%)【建設課】	-		33	100			
雨水ポンプ場の整備事業進捗率(%)【建設課】	-		0	3	20	100	
雨水排水直接放流管の整備事業進捗率(%)【建設課】	-		0	3	10	60	100

4. 前年度の評価

令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> 雨水ポンプ場の整備事業進捗率(%) 日本下水道事業団との各種協定を締結し、また、事業団による各事業者との工事契約も締結した。関係機関との各種協議に時間を要したため、当初計画より遅れが生じている。 雨水排水直接放流管の整備事業進捗率(%) 日本下水道事業団との各種協定を締結し、また、事業団による各事業者との工事契約も締結した。関係機関との各種協議に時間を要している。
-------	--

5. 本年度の主な取組

令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> 雨水ポンプ場の整備事業進捗率(%) 令和5年度の完成を目指し、引き続き雨水ポンプ場建設工事を進めていく。 雨水排水直接放流管の整備事業進捗率(%) 各種協議が年度当初に完了見込である。令和6年度に向けて、引き続き直接放流管建設工事を進めていく。
-------	---

6. 復旧・復興期間の取組予定

主な取組(目)	具体的な手法等	対応実計No.	R2	R3	R4	R5	R6	R7~
1 内水氾濫対策	仮設ポンプ設置	516	→					
	既存雨水ポンプ場修繕	No.516に包含	→					
	雨水ポンプ場新設	No.516に包含	→					
	雨水排水直接放流管(阿武隈川放流バイパス)整備	No.516に包含	→					
	内水氾濫被害地域(竹谷地区等)の対策検討・実施	-	→					

7. 事業計画

No.	重点PJ	実計No.	事業名	事業概要	担当課	事業費(上段:見込 下段:実績) 単位:千円					
						R2	R3	R4	R5	R6	合計
1	②	516	公共下水道 雨水排水設備・強化事業	町復旧・復興計画に基づく町中心部の内水氾濫対策事業、雨水ポンプ場整備・雨水排水直接放流管整備、既設排水路の改修	建設課	0	295,000	1,648,000	2,236,000	100,000	4,279,000
						595,242	259,648	603,996	0	0	1,458,886
合計(単位:千円)						0	295,000	1,648,000	2,236,000	100,000	4,279,000
						595,242	259,648	603,996	0	0	1,458,886

作成年度	令和5年度
------	-------

1. 分類

基本施策名(章)	2 災害に強く魅力あふれるまちの創造
各施策名(項)	(7) 治山による安全・安心の確保

2. 目的

施策目的	森林は、水源の涵養、山地災害防止、地球温暖化防止などの多面的機能を有しており、町民生活等に大きく貢献しています。今回の台風災害では、町内の多くの箇所で山地災害が発生し、土石流による甚大な被害が生じていることから、国や県の支援を受けながら、二次被害を防ぐための対策及び本格復旧に早急に取り組むほか、今後起こりうる災害に備え、被害の未然防止及び軽減を図るため、無秩序な林地開発の抑制や伐採後の山林の適正な管理を促し、森林資源の活用と多面的機能の充実に向けた取組を進めます。
------	--

3. 成果

指標	基準値		上段：目標値 下段：実績値			
	R1	R2	R3	R4	R5	R6
国が実施する山地災害箇所の復旧事業進捗率(%)【災害復旧対策室】	-	-	-	-	100	
		※86 (93)	93 (100)	93 (100)	-	
宮城県が実施する山地災害箇所の復旧事業進捗率(%)【災害復旧対策室】	-	-	100			
		8 (100)	100			
町が実施する山地災害箇所の復旧事業進捗率(%)【災害復旧対策室】	-	0	100			
		0 (82)	100			

※カッコ内は事業の着工率を示しています。

4. 前年度の評価

令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> 国が実施する山地災害箇所の復旧事業進捗率(%) 小塚山地区、峠境地区、西山地区の工事は既に完了しており、東山地区のコンクリート谷止工を継続して施工中である。
-------	--

5. 本年度の主な取組

令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> 国が実施する山地災害箇所の復旧事業進捗率(%) 令和5年度の完了を目指し、引き続き工事を推進する。
-------	---

6. 復旧・復興期間の取組予定

主な取組(目)	具体的な手法等	対応実計No.	R2	R3	R4	R5	R6	R7~
1 治山対策	子安地区など大規模な山地災害が発生した13箇所の緊急復旧	県事業	→					
	県実施以外の山地災害箇所復旧：17箇所	-	→					
	山林を保全するための規制、伐採後の山林の適正管理推進、丸森町環境と再生可能エネルギー発電施設設置事業との調和に関する条例制定・運用	-	→					
	森林資源の活用と多面的機能の充実に向けた取組推進	-	→					

7. 事業計画

No.	重点PJ	実計No.	事業名	事業概要	担当課	事業費(上段：見込 下段：実績) 単位：千円					
						R2	R3	R4	R5	R6	合計
		-	小規模山地災害対策促進事業	県実施以外の山地災害復旧	災害復旧対策室	130,000	0	0	0	0	130,000
						63,409	67,531	0	0	0	130,940
合計(単位：千円)						130,000	0	0	0	0	130,000
						63,409	67,531	0	0	0	130,940

作成年度	令和5年度
------	-------

1. 分類

基本施策名(章)	2 災害に強く魅力あふれるまちの創造
各施策名(項)	(8) 犠牲者の鎮魂と災害の記憶の伝承

2. 目的

施策目的	毎年10月12日を鎮魂の日と定め、犠牲者に対する追悼の意を表し、記憶を風化させることなく後世に伝え、災害からの復興を誓うとともに、一人ひとりが防災意識を高め、災害への備えの充実、強化を図ってまいります。 さらには、持続可能な地域社会として復興した本町の姿を、国内外に発信します。
------	--

3. 成果

指標	基準値	上段：目標値 下段：実績値				
	R1	R2	R3	R4	R5	R6
「鎮魂の日」式典の参加者数(人/年)【総務課】	-	85	85	85	85	200
		83	80	73	-	-

4. 前年度の評価

令和4年度	・「鎮魂の日」式典の参加者数(人/年) 新型コロナウイルスの新規感染が続いているため、前年度と同様に出席者を制限し実施した。
-------	---

5. 本年度の主な取組

令和5年度	・「鎮魂の日」式典の参加者数(人/年) 本事業は、丸森町復旧・復興計画期間であるR2からR6年度まで、毎年度開催することとしている。 「丸森町鎮魂の日を定める条例(令和2年丸森町条例第17号)」の趣旨に相応しい追悼式となるよう、新型コロナウイルス感染症の5類移行後の感染状況を注視しながら、内容を検討し開催する。
-------	--

6. 復旧・復興期間の取組予定

主な取組(目)	具体的な手法等	対応実計No.	R2	R3	R4	R5	R6	R7~
1 犠牲者の鎮魂と災害の記憶の伝承	台風災害により犠牲となられた方々の追悼のための鎮魂の日の制定及び式典の開催	188						
	台風災害に関する記録、情報発信	192						

7. 事業計画

No.	重点PJ	実計No.	事業名	事業概要	担当課	事業費(上段：見込 下段：実績) 単位：千円					
						R2	R3	R4	R5	R6	合計
1		188	令和元年東日本台風災害丸森町追悼式開催事業	台風災害により犠牲となられた方々の追悼のための鎮魂の日の制定及び式典を開催する。	総務課	500	400	454	550	550	2,454
						480	400	452	0	0	1,332
2		192	行幸記念碑及び災害伝承碑建立事業	天皇皇后両陛下が令和元年東日本台風災害の際、本町を行幸されたことを記念した行幸記念碑の建碑及び災害の記憶の後世への伝承を行う。	復興対策室	0	0	0	0	10,000	10,000
						0	0	0	0	0	0
			令和元年東日本台風記録誌発行事業	令和元年台風第19号の記録を後世に伝えながら、その教訓を将来に活かし、自然災害による被害を最小限に抑え、安全で安心なまちづくりを推進する。	総務課	0	5,000	0	0	0	5,000
						0	4,730	0	0	0	4,730
			令和元年東日本台風浸水表示板等設置事業	令和元年台風第19号により被災した公共施設や道路等に浸水高さを標識等で表示することにより、実物大のハザードマップとして住民の避難への備えを促すとともに、災害記憶を後世に伝える。	総務課	0	3,000	0	0	0	3,000
						0	2,926	0	0	0	2,926
合計(単位：千円)						500	8,400	454	550	10,550	20,454
						480	8,056	452	0	0	8,988

作成年度	令和5年度
------	-------

基本施策名	3 活気あふれる産業・なりわいの再建
-------	---------------------------

単位：千円

区分	取組数	事業数	事業費（上段：見込 下段：実績）					合計
			R2	R3	R4	R5	R6	
合計	22	54	11,131,121	4,533,843	2,493,897	467,919	401,707	19,028,487
			1,783,199	2,800,315	1,965,361	0	0	6,548,875

各施策名	(1) 魅力ある農業の再興
------	----------------------

主な取組	事業数	事業費（上段：見込 下段：実績）					合計
		R2	R3	R4	R5	R6	
1 農地の復旧	3	9,536,543	3,240,724	2,137,070	142,302	139,661	15,196,300
		469,092	1,733,333	1,115,993	0	0	3,318,418
2 農業用施設の復旧	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0
3 早期営農再開に向けた農業者支援	2	100	376	363	252	282	1,373
		712,959	352	350	0	0	713,661
4 農業・農村の担い手育成	9	33,341	66,562	57,961	66,359	77,534	301,757
		22,484	64,997	32,024	0	0	119,505
5 農業生産性の向上	4	1,819	1,540	1,540	10,939	11,540	27,378
		799	760	1,717	0	0	3,276
6 農業の収益性向上	9	21,212	58,052	33,255	27,702	29,282	169,503
		20,255	25,628	27,200	0	0	73,083
合計	27	9,593,015	3,367,254	2,230,189	247,554	258,299	15,696,311
		1,225,589	1,825,070	1,177,284	0	0	4,227,943

各施策名	(2) 競争力ある畜産業の創造
------	------------------------

主な取組	事業数	事業費（上段：見込 下段：実績）					合計
		R2	R3	R4	R5	R6	
1 畜産関係施設の復旧等	2	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
		7,600	7,777	936	0	0	16,313
2 畜産の競争力強化	2	105,000	35,664	3,000	2,000	1,000	146,664
		196,816	36,164	27,774	0	0	260,754
合計	4	107,000	37,664	5,000	4,000	3,000	156,664
		204,416	43,941	28,710	0	0	277,067

各施策名	(3) 活力ある林業の再生
------	----------------------

主な取組	事業数	事業費（上段：見込 下段：実績）					合計
		R2	R3	R4	R5	R6	
1 林業関係施設の復旧	1	1,227,000	1,000,000	0	0	0	2,227,000
		200,900	757,107	467,975	0	0	1,425,982
2 「丸森町林業振興ビジョン～まるもり宝の山構想～」の推進	1	352	382	1,943	0	0	2,677
		0	4	1,431	0	0	1,435
3 森林の適正管理	3	12,380	13,065	6,488	16,874	15,152	63,959
		0	6,380	10,235	0	0	16,615
4 林業の収益性向上	2	36,890	23,867	53,283	49,915	46,928	210,883
		38,500	29,647	50,659	0	0	118,806
5 林業による雇用創出	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0
合計	7	1,276,622	1,037,314	61,714	66,789	62,080	2,504,519
		239,400	793,138	530,300	0	0	1,562,838

各施策名 (4) 活気あふれる商工業の再建

主な取組	事業数	事業費（上段：見込 下段：実績）					
		R2	R3	R4	R5	R6	合計
1 被災事業者の事業再開や再建支援	1	3,000	3,000	4,500	4,500	3,000	18,000
		0	2,500	3,996	0	0	6,496
2 活気あふれる商工業の再建	3	2,500	5,250	45,000	5,495	4,995	63,240
		14,074	60,171	95,701	0	0	169,946
合計	4	5,500	8,250	49,500	9,995	7,995	81,240
		14,074	62,671	99,697	0	0	176,442

各施策名 (5) 国内外からの観光客の誘致

主な取組	事業数	事業費（上段：見込 下段：実績）					
		R2	R3	R4	R5	R6	合計
1 観光施設の復旧	2	0	0	0	500	10,000	10,500
		18,474	0	0	0	0	18,474
2 あぶくま荘の受入体制整備	1	25,500	0	0	0	0	25,500
		4,323	18,827	0	0	0	23,150
3 国内外からの観光客の誘致	2	67,905	21,041	8,170	4,744	8,044	109,904
		21,408	17,375	5,224	0	0	44,007
合計	5	93,405	21,041	8,170	5,244	18,044	145,904
		44,205	36,202	5,224	0	0	85,631

各施策名 (6) 雇用の維持・創出

主な取組	事業数	事業費（上段：見込 下段：実績）					
		R2	R3	R4	R5	R6	合計
1 被災事業者の事業再開や再建支援【再掲】	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0
2 新たな企業誘致の推進	2	11,149	14,685	98,699	95,949	10,649	231,131
		10,600	3,009	89,105	0	0	102,714
合計	2	11,149	14,685	98,699	95,949	10,649	231,131
		10,600	3,009	89,105	0	0	102,714

各施策名 (7) 新たな産業の創出

主な取組	事業数	事業費（上段：見込 下段：実績）					
		R2	R3	R4	R5	R6	合計
1 新たな商品開発支援	3	37,930	40,340	34,625	31,888	37,640	182,423
		38,420	31,289	30,046	0	0	99,755
2 起業支援	2	6,500	7,295	6,000	6,500	4,000	30,295
		6,495	4,995	4,995	0	0	16,485
合計	5	44,430	47,635	40,625	38,388	41,640	212,718
		44,915	36,284	35,041	0	0	116,240

作成年度	令和5年度
------	-------

1. 分類

基本施策名(章)	3 活気あふれる産業・なりわいの再建
各施策名(項)	(1) 魅力ある農業の再興

2. 目的

施策目的	<p>農地や農業施設の復旧を進める一方で、農業用水の確保により、作付けが可能となる農地については、優先的に対策を講じるほか、長期にわたり作付けが難しい農地については、地力増進作物の作付けなどにより収入を確保できるよう、国や県と連携を図りながら支援に取り組みます。</p> <p>また、持続可能な経営体の確保・育成や農地等の整備の実施により、農業生産性の向上を図るとともに、本町の特性を生かした高付加価値園芸作物への転換を促進し、産地化を推進することにより、「儲ける農業」への転換に取り組みます。</p>
------	---

3. 成果

指標	基準値	上段：目標値 下段：実績値				
	R1	R2	R3	R4	R5	R6
宮城県が実施する農地・農業用施設の復旧事業進捗率(%)【災害復旧対策室】	-	-	100	100	100	/
		0 ※ (78)	58 (75)	90 (100)	-	/
町が実施する農地・農業用施設の復旧事業進捗率(%)【災害復旧対策室】	-	6	16 (100)	60 (100)	100	/
		6 (15)	6 (92)	40 (100)	-	/
農業産出額(千万円)【農林課】	466	468	476	500	500	500
		497	510	486	-	-

※カッコ内は事業の着工率を示しています。

4. 前年度の評価

令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> 宮城県が実施する農地・農業用施設の復旧事業進捗率(%) 農地の復旧工事については令和4年度で全て完了し、農業施設については頭首工1箇所(不動)、橋梁2箇所(馬淵橋上部・下部)を引き続き施工中である。 農地・農業用施設の復旧事業進捗率(%) 災害査定箇所652箇所のうち、全ての箇所が令和4年度に着工となり、そのうち263箇所の工事が完了した。 農業産出額(千万円) 令和3年度は目標値である50億円を上回り51億円であったが、令和4年度はコロナ感染症拡大に伴う民間在庫量を受けての米価低迷や、豚熱発生農場の出荷量減の影響があり、目標値を下回った。 また、園芸特産の産出額が目標値を下回っているため、継続的な支援策が必要である。
-------	---

5. 本年度の主な取組

令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> 宮城県が実施する農地・農業用施設の復旧事業進捗率(%) 令和5年度の完了を目指し、引き続き工事を推進する。 農地・農業用施設の復旧事業進捗率(%) 残り389箇所の工事について、令和5年度の完了を目指し、引き続き進捗管理を行っていく。 農業産出額(千万円) 園芸特産の算出額の増加に向けて、引き続き関係機関と連携を図り、栽培農家に対し支援を行っていく。
-------	--

6. 復旧・復興期間の取組予定

主な取組(目)	具体的な手法等	対応実計No.	R2	R3	R4	R5	R6	R7~
1 農地の復旧	農地復旧: 469ha	337, 338	[進捗バー]					
2 農業用施設の復旧	農業用施設復旧: 1,166箇所 (小災害復旧事業含む)	-	[進捗バー]					
3 早期営農再開に向けた農業者支援	被災機械・施設の再建支援	-	[進捗バー]					
	水田における収入確保対策	305	[進捗バー]					
	災害資金対策、営農相談	297	[進捗バー]					
	農地斡旋	No.325に包含	[進捗バー]					
4 農業・農村の担い手育成	新規就農者の確保・育成、認定農業者の育成	331, 341, 342, 343, 344, 345, 346, 347, 349	[進捗バー]					
5 農業生産性の向上	集落営農の組織化・法人化、農地等整備の推進、担い手への農地集積・集約化	325, 336, 339, 340	[進捗バー]					
6 農業の収益性向上	ブロッコリー、イチゴ等の高付加価値園芸作物への転換・産地化、6次産業化の推進など	301, 302, 309, 316, 327, 328	[進捗バー]					

7. 事業計画

No.	重点 P J	実 計 No.	事業名	事業概要	担当課	事業費（上段：見込 下段：実績） 単位：千円					
						R2	R3	R4	R5	R6	合計
1	③	-	農地・農業用施設災害復旧事業	農地・農業施設災害復旧事業	災害復旧対策室	9,404,537	3,100,000	2,000,000	0	0	14,504,537
						336,771	1,597,939	977,788	0	0	2,912,498
2	③	337	多面的機能支払交付金推進事業（補助金）	地域の活性化、農地の荒廃抑制、増大する担い手負担軽減、農地・農業施設の持つ多面的機能の維持・発揮に向け、現在活動する組織への支援とともに、活動する組織と農地を町内全域に広げることにより、農村資源の保全と活用を図る。	農林課	55,068	64,023	62,646	67,781	65,140	314,658
						60,859	63,402	63,706	0	0	187,967
3		338	中山間地域等直接支払交付金推進事業（補助金）	中山間地域等における耕作条件の不利な農地に対し、集落協定を結んだ組織へ交付金を交付することにより、農業経営の継続による農地の荒廃抑制及び共同活動による農村環境の保全と地域の活性化を図る。	農林課	76,938	76,701	74,424	74,521	74,521	377,105
						71,462	71,992	74,499	0	0	217,953
4	③	305	水田利活用推進対策事業（補助金）	水田での適地適作や生産性の高い転作を促すため団地化を推進するとともに、振興作物を生産拡大するために、作付面積に応じた支援を行う。	農林課	1,015	32,000	4,425	4,472	4,852	46,764
						2,145	3,670	4,425	0	0	10,240
5		297	農業関係資金利子補給事業（補助金）	農業者が経営基盤を強化するためや、災害発生などに際し経営安定を図るために借入れる資金を低利で利用できるよう、借入資金の利子の一部を支援する。	農林課	100	376	363	252	282	1,373
						464	352	350	0	0	1,166
6		341	農業次世代人材投資事業（補助金）	新規就農者の確保と就農後の経営安定を図るため資金を給付する。	農林課	3,750	6,000	4,500	3,000	4,500	21,750
						3,000	3,000	3,000	0	0	9,000
7		342	認定農業者支援事業（補助金）	認定農業者の規模拡大や、経営の効率化を促すための機械や施設整備を支援する。	農林課	0	6,100	4,500	5,768	3,500	19,868
						0	5,314	4,190	0	0	9,504
8		343	丸森町認定農業者連絡協議会支援事業（補助金）	認定農業者の育成を図る認定農業者連絡協議会活動の運営支援を行う。	農林課	0	300	300	300	300	1,200
						0	0	0	0	0	0
9		344	担い手育成総合支援協議会事業（補助金）	担い手育成総合支援協議会の運営支援を行う。	農林課	0	0	0	0	50	50
						0	0	0	0	0	0
10		345	担い手確保支援事業（補助金）	新規就農者が円滑に就農し、また就農後も定着できるように、機械や施設を整備する際の借入金に係る償還金に応じて一部を支援する。	農林課	2,425	2,623	4,078	4,567	4,529	18,222
						2,257	2,623	4,078	0	0	8,958
11		346	儲かる農業実践者ブラッシュアップ事業（補助金）	一定額以上の農業所得額を確保している認定農業者の更なる規模拡大や、経営の多角化を促すための機械や施設整備を支援する。	農林課	0	2,000	0	0	2,000	4,000
						0	2,000	0	0	0	2,000
12		347	地域おこし協力隊事業	町外からの人材を受け入れ、町総合戦略の達成の一助となるよう町内への定住・定着を図るとともに、農業を担う人材の確保によって地域活性化を図る。	農林課	19,230	36,955	26,790	23,970	40,000	146,945
						16,945	18,108	7,396	0	0	42,449
13		349	新規就農者定住推進事業	新規就農者の定住を推進するため、家賃助成を行う。	農林課	282	715	480	480	480	2,437
						282	235	0	0	0	517
14	③	325	農業経営支援事業	農地集積や経営改善に関する情報提供や、農業労働賃金標準額の検討事業を実施し、経営発展を図れるよう活動支援を行い、農家の安定的な農業経営を支援する。	農業委員会	90	90	90	50	90	410
						40	30	40	0	0	110
15	③	336	農地中間管理機構推進事業	農地の有効活用と農業経営の効率化、担い手への農地の集積・集約化を進めるため設立された、農地中間管理機構からの委託された業務を行い、担い手の安定した生産基盤の整備を推進する。	農業委員会 農林課	1,559	1,300	1,300	499	1,300	5,958
						759	730	1,677	0	0	3,166
16	③	331	基盤整備促進事業(補助金等)	農地・農業用施設等の整備により、生産基盤の強化を図る。 ●小規模基盤整備事業 ●県営事業負担金(基幹水利(新小斎・沼尻)、かん排排特(堀切)、農地整備事業調査・計画作成(竹谷・羽生地区)、農地整備(集落道整備)柳田峠2期地区農道、団集落排水資源循環(小斎機能強化)、基盤整備促進(旧団かん)曲淵・寺内)	農林課 農業基盤整備室	7,654	11,869	17,313	28,274	22,175	87,285
						0	33,717	13,360	0	0	47,077

No.	重点PJ	実計No.	事業名	事業概要	担当課	事業費（上段：見込 下段：実績） 単位：千円					
						R2	R3	R4	R5	R6	合計
17	③	339	集落営農育成支援事業（補助金）	集落営農の組織化・法人化を支援する。 ●集落営農育成支援事業 ●集落営農アドバイザー派遣事業	農林課	170	150	150	390	150	1,010
						0	0	0	0	0	0
18	③	340	集落営農モデル経営体育成支援事業（補助金）	集落営農の組織化・法人化を推進するため、組織に対して、機械や施設整備を支援する。	農林課	0	0	0	10,000	10,000	20,000
						0	0	0	0	0	0
19	③	301	園芸特産振興事業（補助金）	園芸特産作物の生産拡大や、産地化のための機械や施設整備に対する支援を行う。	農林課	2,043	5,000	6,700	5,000	6,000	24,743
						1,289	3,848	4,667	0	0	9,804
20	③	302	リース事業用園芸ハウス整備事業（補助金）	施設園芸を推進し、園芸作物の生産拡大や安定生産を促すため、一定規模以上の施設整備に対する支援を行う。	農林課	3,604	6,182	8,000	4,266	3,600	25,652
						3,333	5,780	5,032	0	0	14,145
21	③	309	丸森町農業創造センター事業	町の独自性研究、農業マーケティング研究、農村生活環境研究のそれぞれのテーマに基づき、重点作物等の生産拡大やマーケットインの視点に立った商品開発などの活動を行う農業創造センター事業を支援する。	農林課	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	38,000
						7,600	6,800	7,600	0	0	22,000
22	③	316	直売所支援事業	町内の直売所へのアドバイザー派遣を行い、直売所の課題解決や商品開発を行う。	農林課	96	160	80	80	400	816
						96	160	77	0	0	333
23	③	327	環境保全型農業推進事業	丸森産農産物の付加価値を高めるとともに、自然環境に配慮した農業を実施するため、安全安心な農産物の提供や農業用廃プラスチックの適正な処理により、環境保全型農業を推進する。	農林課	4,333	4,474	4,560	4,394	4,474	22,235
						4,402	4,177	3,773	0	0	12,352
24	③	328	環境保全型直接支払交付金事業（補助金）	環境保全効果の高い営農活動を支援する。	農林課	2,356	2,356	1,890	1,890	2,356	10,848
						1,226	913	1,626	0	0	3,765
			中山間地域伝統的特産品振興対策事業（補助金）	中山間地域に根ざした、ころ柿・へそ大根など今後一層の拡大が見込まれる特産品の生産拡大・販売促進を支援する。	農林課	165	280	0	0	0	445
						164	280	0	0	0	444
③			地産地消推進事業（補助金）	安全安心な地元農産物の生産と消費拡大を図るため、地産地消の取組を支援する。	農林課	0	0	0	0	0	0
						0	0	0	0	0	0
③			強い農業・担い手づくり総合支援事業補助金（被災農業者支援型）	令和元年東日本台風により被災した農業者の農業用機械、農業用ハウス及び畜舎等の農業用施設等の再取得・再建を支援し、早期営農再開を目指す。	農林課	0	0	0	0	0	0
						712,495	0	0	0	0	712,495
合計（単位：千円）						9,593,015	3,367,254	2,230,189	247,554	258,299	15,696,311
						1,225,589	1,825,070	1,177,284	0	0	4,227,943

作成年度	令和5年度
------	-------

1. 分類

基本施策名(章)	3 活気あふれる産業・なりわいの再建
各施策名(項)	(2) 競争力ある畜産業の創造

2. 目的

施策目的	被災した畜産関係施設の復旧と草地の再生を図り、畜産農家の経営安定や自給飼料生産を推進します。 また、現在整備中の子牛育成センターについては、酪農家・肉用牛農家の飼養管理コストの低減や規模拡大を促し、競争力を高めるため、早期の整備完了を目指します。
------	--

3. 成果

指標	基準値					
	R1	R2	R3	R4	R5	R6
乳用牛(搾乳牛)飼養頭数(頭)【農林課】	1,124	1,300	1,300	1,300	1,300	1,400
		1,104	1,102	1,089	-	-
肉用牛(繁殖牛)飼養頭数(頭)【農林課】	327	370	370	370	370	400
		332	375	358	-	-

4. 前年度の評価

令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> ・乳用牛(搾乳牛)飼養頭数(頭) ・肉用牛(繁殖牛)飼養頭数(頭) 飼料等の価格高騰の影響もあり乳用牛(搾乳牛)、肉用牛(繁殖牛)とも農家数・飼養頭数は減少傾向にある。 畜産業の経営形態のほとんどは家族経営のため、規模拡大が難しい。また、飼料等の価格高騰が経営を圧迫している。
-------	--

5. 本年度の主な取組

令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・乳用牛(搾乳牛)飼養頭数(頭) ・肉用牛(繁殖牛)飼養頭数(頭) 町営放牧場及び子牛育成センターの利活用を進め、子牛育成に関する労力負担軽減と規模拡大を推進する。 また、飼料等の価格高騰対策の支援を行っていく。
-------	--

6. 復旧・復興期間の取組予定

主な取組(目)	具体的な手法等	対応実計No.	R2	R3	R4	R5	R6	R7~
1 畜産関係施設の復旧等	堆肥センターの復旧	-	→					
	草地の復旧	-	→	→				
	自給飼料生産拡大	357	→	→	→	→	→	→
2 畜産の競争力強化	子牛育成センターの整備	-	→	→				
	子牛育成センターの運営	358	→	→	→	→	→	→

7. 事業計画

No.	重点PJ	実計No.	事業名	事業概要	担当課	事業費(上段:見込 下段:実績) 単位:千円						
						R2	R3	R4	R5	R6	合計	
1		357	自給飼料生産拡大支援事業	輸入飼料価格が高騰する中、畜産農家の経営安定と農地の効率的な利用を促すため、良質で安価な自給飼料作物の増産に必要な機械等の購入に対する支援を行う。	農林課	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000	
						1,000	355	936	0	0	2,291	
2		358	子牛育成センター管理運営事業	指定管理者制度による子牛育成センターの適切かつ効率的な管理運営を行う。	農林課	0	4,000	3,000	2,000	1,000	10,000	
						0	4,000	3,000	0	0	7,000	
		-	子牛育成センター施設整備事業	乳用牛及び和牛育成に係る労力負担の軽減と、飼養頭数の拡大などによる農家経営の安定を図るため、子牛育成センター施設の整備を行う。	農林課	105,000	31,664	0	0	0	136,664	
						196,816	32,164	24,774	0	0	253,754	
		-	黒佐野堆肥センター災害復旧事業	令和元年東日本台風により被災した黒佐野第二堆肥センターの復旧を行う。	農林課	0	0	0	0	0	0	
						6,600	7,422	0	0	0	14,022	
合計(単位:千円)						107,000	37,664	5,000	4,000	3,000	156,664	
						204,416	43,941	28,710	0	0	277,067	

作成年度	令和5年度
------	-------

1. 分類

基本施策名(章)	3 活気あふれる産業・なりわいの再建
各施策名(項)	(3) 活力ある林業の再生

2. 目的

施策目的	被災した林道の早期復旧に取り組むほか、森林経営管理制度の活用により、間伐等の森林整備を促すとともに、自伐型林業の育成・普及に取り組めます。 また、「植える→育てる→伐って使う→植える」といった循環的な林業の仕組づくりに努め、森林の適正な管理と林業による雇用創出、地域経済の活性化を目指す「丸森町林業振興ビジョン～まるもり宝の山構想～」を展開し、活力ある林業の再生に向けた取組を推進します。
------	---

3. 成果

指標	基準値	上段：目標値 下段：実績値				
	R1	R2	R3	R4	R5	R6
林道の復旧事業進捗率(%)【災害復旧対策室】	-	0 (100)	40 (100)	80	100	/
	※	0 (40)	9 (100)	92 (100)	-	
森林総合整備振興事業による造林面積(ha)【農林課】	52	72	72	72	72	72
		36	33	26	-	-

※カッコ内は事業の着工率を示しています。

4. 前年度の評価

令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> 林道の復旧事業進捗率(%) 全97箇所の工事箇所のうち、89箇所の工事が完了しており、目標を超える進捗率となっている。 森林総合整備振興事業による造林面積(ha) 造林(植林、下刈、除・間伐等)面積は目標の36%程度の実施となった。 林家負担がある程度大きいため、造林が進まない。
-------	---

5. 本年度の主な取組

令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> 林道の復旧事業進捗率(%) 残り8箇所の工事について、令和5年度の完了を目指し、引き続き進捗管理を行っていく。 森林総合整備振興事業による造林面積(ha) 森林経営の安定化を図るため、森林総合整備振興事業補助金の補助率を上げ、林家負担を軽減しながら実施していく。
-------	--

6. 復旧・復興期間の取組予定

主な取組(目)	具体的な手法等	対応実計No.	R2	R3	R4	R5	R6	R7~
1 林業関係施設の復旧	林道 復旧路線：30路線 復旧箇所：97箇所	-	→					
2 「丸森町林業振興ビジョン～まるもり宝の山構想～」の推進	先進地調査等による情報収集、策定委員会の設置、構想策定	-	→					
	当該構想等に基づき事業推進	-				→		
3 森林の適正管理	資源循環型林業の仕組みづくり、森林経営管理制度等による森林整備	363、366	→					
4 林業の収益性向上	自伐型林業の育成・普及、森林施業の集約化等による低コスト化の推進、間伐材の利用促進	359、360	→					
5 林業による雇用創出	林業就業機会の創出、木工製品の製造・販売に取り組む起業家の確保・育成	-	→					

7. 事業計画

No.	重点 P J	実 計 No.	事業名	事業概要	担当課	事業費（上段：見込 下段：実績） 単位：千円					
						R2	R3	R4	R5	R6	合計
1		-	林業施設災害復旧事業	林道の災害復旧事業	災害復旧対策室	1,227,000	1,000,000	0	0	0	2,227,000
						200,900	757,107	467,975	0	0	1,425,982
2	①	-	「丸森町林業振興ビジョン～まるもり宝の山構想～」等の策定	森林の適正な管理と林業による雇用創出など、地域経済の活性化を目指すため、林業振興ビジョンを策定する。	農林課	352	382	1,943	0	0	2,677
						0	4	1,431	0	0	1,435
3		363	高性能林業機械導入支援事業（補助金）	高性能林業機械の導入に対する支援を行う。	農林課	7,380	8,065	0	0	0	15,445
						0	3,300	4,735	0	0	8,035
4		366	森林経営管理事業	「森林経営管理制度」を推進するため、経営管理が行われていない森林の所有者を対象とした意向調査を実施する。 あわせて、町が必要に応じて間伐等の森林整備を実施する。	農林課	5,000	5,000	6,488	16,874	15,152	48,514
						0	3,080	5,500	0	0	8,580
5		359	公有林造林事業	森林の有する多面的機能の発揮に向け、補助事業を活用しながら、町有林の造林、下刈、除・間伐等の事業を実施する。	農林課	34,381	17,549	46,965	41,828	36,249	176,972
						37,840	25,296	46,860	0	0	109,996
6		360	森林総合整備振興事業（補助金）	森林所有者が森林組合を通じて施業した造林（造林、下刈、除・間伐など）に対して支援を行う。	農林課	2,509	6,318	6,318	8,087	10,679	33,911
						660	4,351	3,799	0	0	8,810
①	-		木材利用促進検討事業	木材の利用を促進し、地域材の利用拡大により林業振興を図る。	農林課	0	0	0	0	0	0
						0	0	0	0	0	0
合計（単位：千円）						1,276,622	1,037,314	61,714	66,789	62,080	2,504,519
						239,400	793,138	530,300	0	0	1,562,838

作成年度	令和5年度
------	-------

1. 分類

基本施策名(章)	3 活気あふれる産業・なりわいの再建
各施策名(項)	(4) 活気あふれる商工業の再建

2. 目的

施策目的	<p>国や県の制度を活用した、被災事業者の事業再開や再建を支援するための相談体制を構築するほか、空き店舗の活用や事業承継に関する支援に取り組みます。</p> <p>また、被災したことによる自粛ムードで消費活動が滞る中心市街地をはじめ各地区の活性化を図るため、割増商品券の発行や、賑わいを創出するためのイベントの開催など、活気あふれる商工業の再建に向けた取組を支援します。</p>
------	---

3. 成果

指標	基準値	上段：目標値 下段：実績値					
		R1	R2	R3	R4	R5	R6
グループ補助金の執行率(%)【商工観光課】	-	100					
		100					
町商工会会員数(人)【商工観光課】	314	357	357	357	356	361	
		318	316	324	-	-	
中心市街地活性化拠点施設利用者数(人/年)【商工観光課】	114,690		100,000	110,000	115,000	120,000	
			107,340	110,286	-	-	

4. 前年度の評価

令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> ・町商工会会員数(人) 商工会会員数はほぼ横ばいとなっており、事業承継者の育成、確保が課題である。 ・中心市街地活性化拠点施設利用者数(人/年) 利用者数は順調に推移している。 特定の店舗のみならず、中心市街地全体への波及効果が課題である。
-------	---

5. 本年度の主な取組

令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・町商工会会員数(人) 引き続き、商工会と連携し町内商工業者の支援を行い、町内商工業の振興発展に繋げていく。 ・中心市街地活性化拠点施設利用者数(人/年) 指定管理業務を中心に、中心市街地全体の活性化を図り、持続可能な町づくりを支援していく。
-------	--

6. 復旧・復興期間の取組予定

主な取組(目)	具体的な手法等	対応実計No.	R2	R3	R4	R5	R6	R7~
1 被災事業者の事業再開や再建支援	中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業等による被災事業者の事業再開や再建支援	国事業						
	相談体制の構築、空き店舗の活用や事業承継に関する支援等	379						
2 活気あふれる商工業の再建	割増商品券の発行、にぎわい創出に向けたイベントの開催	381、384、392						

7. 事業計画

No.	重点PJ	実計No.	事業名	事業概要	担当課	事業費(上段：見込 下段：実績) 単位：千円					
						R2	R3	R4	R5	R6	合計
1		379	空き店舗・空き家等活用事業(補助金)	町内の空き店舗を活用して開業しようとする事業者に対して、改修費等の一部を補助し、地域商業の活性化を図る。	商工観光課	3,000	3,000	4,500	4,500	3,000	18,000
						0	2,500	3,996	0	0	6,496
2		384	丸森いち支援事業(補助金)	商工会会員等が実施する丸森いち事業に対し補助金を交付し、地域の活性化と商工業の振興を図る。	商工観光課	500	1,000	1,500	2,000	1,500	6,500
						0	0	1,500	0	0	1,500
3		392	地域内消費拡大支援事業	地域内消費を拡大させ商業の活性化を図る。	商工観光課	2,000	2,250	42,000	2,495	2,495	51,240
						14,074	58,171	92,701	0	0	164,946
4		381	町内店舗等利用拡大支援事業補助金	町内の小売店舗や飲食店の利用拡大及び交流人口の拡大を目的に、スタンプラリー等のイベントを実施する事業者に対し支援するもの。 また、令和元年東日本台風による犠牲者への鎮魂と町の復興を願い、丸森を元気にするという目的のため、鎮魂の花火打ち上げに対する支援を行う。	商工観光課	0	2,000	1,500	1,000	1,000	5,500
						0	2,000	1,500	0	0	3,500
合計(単位：千円)						5,500	8,250	49,500	9,995	7,995	81,240
						14,074	62,671	99,697	0	0	176,442

作成年度	令和5年度
------	-------

1. 分類

基本施策名(章)	3 活気あふれる産業・なりわいの再建
各施策名(項)	(5) 国内外からの観光客の誘致

2. 目的

施策目的	<p>本町の主要な観光資源である不動尊公園キャンプ場や、産業伝承館などの早期復旧に取り組むほか、本町を訪れる観光客の宿泊拠点となる、国民宿舎あぶくま荘の受入体制整備に取り組みます。</p> <p>また、本町の主要なイベントである齋理幻夜、サイクルフェスタ丸森の開催のほか、教育旅行の誘致や本町が誇る自然や地域資源を活用した着地型観光商品を新たに開発することにより、国内外からの観光客の誘致に取り組みます。</p>
------	--

3. 成果

指標	基準値	上段：目標値 下段：実績値				
	R1	R2	R3	R4	R5	R6
観光施設の復旧事業進捗率(%)【商工観光課】	-	100				
		100				
観光交流人口(千人/年)【商工観光課】	556	670	400	400	560	600
		369	394	520	-	-

4. 前年度の評価

令和4年度	<p>・観光交流人口(千人/年)</p> <p>依然として新型コロナウイルス感染症拡大の影響はあるが、前年度と比較すると観光交流人口は増加しており、回復傾向となってきている。</p> <p>アフターコロナに向けた取り組みをどうしていくかが課題である。</p>
-------	---

5. 本年度の主な取組

令和5年度	<p>・観光交流人口(千人/年)</p> <p>引き続き各施設間での連携強化を図り、教育旅行の受入や町内周遊観光の推進など、観光交流人口の回復に努める。</p>
-------	--

6. 復旧・復興期間の取組予定

主な取組(目)	具体的な手法等	対応実計No.	R2	R3	R4	R5	R6	R7~
1 観光施設の復旧	不動尊公園キャンプ場、産業伝承館、百々石公園復旧	398						
2 あぶくま荘の受入体制整備	あぶくま荘の建替えまたは耐震補強等を含めたあり方の検討・整備	396						
3 国内外からの観光客の誘致	齋理幻夜やサイクルフェスタ丸森の開催、教育旅行の誘致、自然や地域資源を活用した着地型観光商品の開発	281、404、408						

7. 事業計画

No.	重点PJ	実計No.	事業名	事業概要	担当課	事業費(上段：見込 下段：実績) 単位：千円					
						R2	R3	R4	R5	R6	合計
1		281	百々石公園再整備事業	ツツジ等の植栽や支障木伐採等、丸森地区協議会と連携を取りながら再整備を行う。	商工観光課	0	0	0	500	10,000	10,500
						0	0	0	0	0	0
2		396	あぶくま荘整備事業	あぶくま荘の宿泊棟の耐震改修工事が令和3年6月に完了し、安全に宿泊できるようになったが、老朽化が進んでいるため、新指定管理者等と今後の整備内容を検討する。	商工観光課	25,500	0	0	0	0	25,500
						4,323	18,827	0	0	0	23,150
3		404	齋理屋敷イベント事業	齋理屋敷およびその周辺を会場としたイベント「齋理幻夜」を行う。	商工観光課	3,900	4,585	4,675	4,744	4,744	22,648
						1	941	3,918	0	0	4,860
4		408	外国人観光客誘致事業	宮城県南(丸森町を含む4市9町)を中心としたインバウンド観光振興のための組織(DMOプラットフォーム)において、インバウンド観光振興による雇用の創出や基幹産業である第1次産業とも連携した形を検討し、地域経済の活性化を図る。	商工観光課	64,005	16,456	3,495	0	3,300	87,256
						21,407	16,434	1,306	0	0	39,147
		398	不動尊公園キャンプ場内コテージ等整備事業	時代の変化に合わせ、コテージ等をはじめ不動尊公園キャンプ場内の整備事業を行う。	商工観光課	0	0	0	0	0	0
						18,474	0	0	0	0	18,474
合計(単位：千円)						93,405	21,041	8,170	5,244	18,044	145,904
						44,205	36,202	5,224	0	0	85,631

作成年度	令和5年度
------	-------

1. 分類

基本施策名(章)	3 活気あふれる産業・なりわいの再建
各施策名(項)	(6) 雇用の維持・創出

2. 目的

施策目的	被災した事業者の早期復旧を支援することにより、雇用の維持・確保に取り組むほか、今回の台風災害により計画を中断している(仮称)金山工場団地の早期の事業再開を検討するとともに、新たな企業の誘致に取り組みます。
------	--

3. 成果

指標	基準値	上段:目標値 下段:実績値				
	R1	R2	R3	R4	R5	R6
新工場操業数(工場) ※平成27年度からの累計【商工観光課】	3	5	6	6	6	10
		4	4	5	-	-

4. 前年度の評価

令和4年度	・新工場操業数(工場) ※平成27年度からの累計 前年度に比べ、事業拡大を計画する企業が増加傾向である。 新たな工場団地及び、企業立地奨励金の周知が課題である。
-------	--

5. 本年度の主な取組

令和5年度	・新工場操業数(工場) ※平成27年度からの累計 新たな工場団地の造成が令和5年度中に完了予定のため、工場団地及び、企業立地奨励金の周知に力を入れ、早期の企業誘致を目指していく。
-------	--

6. 復旧・復興期間の取組予定

主な取組(目)	具体的な手法等	対応実計No.	R2	R3	R4	R5	R6	R7~
1 被災事業者の事業再開や再建支援【再掲】	中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業等による被災事業者の事業再開や再建支援	国事業						
	相談体制の構築、空き店舗の活用や事業承継に関する支援等	No.379に包含						
2 新たな企業誘致の推進	(仮称)金山工場団地の早期の事業再開	377						
	丸森町企業立地奨励金の交付等による企業誘致活動強化	375						

7. 事業計画

No.	重点PJ	実計No.	事業名	事業概要	担当課	事業費(上段:見込 下段:実績) 単位:千円					
						R2	R3	R4	R5	R6	合計
1		375	企業立地支援助成事業	一定要件を満たす企業等が行う事業所の新増設と、これに伴う新規常用雇用に対し奨励金を交付する。	商工観光課	11,149	11,000	10,649	10,649	10,649	54,096
						10,600	259	10,051	0	0	20,910
2		377	工場団地造成事業	企業誘致を促進するため、多様なニーズに対応できる工場団地を造成する。	商工観光課	0	3,685	88,050	85,300	0	177,035
						0	2,750	79,054	0	0	81,804
合計(単位:千円)						11,149	14,685	98,699	95,949	10,649	231,131
						10,600	3,009	89,105	0	0	102,714

作成年度	令和5年度
------	-------

1. 分類

基本施策名(章)	3 活気あふれる産業・なりわいの再建
各施策名(項)	(7) 新たな産業の創出

2. 目的

施策目的	<p>本町の特産品である「ころ柿」、「へそ大根」やブランド米「いざ初陣」などに加え、地域として誇れる自然や豊かな食材とアイデアを組み合わせた新たな商品開発の取組を支援します。</p> <p>また、町の資源、環境に対してビジネスアイデアを持つ起業家を町内外から募集し、起業家が町に暮らしながら、働きがいのある新たな仕事を生み出すことを支援します。</p>
------	--

3. 成果

指標	基準値					
	R1	R2	R3	R4	R5	R6
起業者数(人)【商工観光課】	6	6	6	6	6	6
		4	3	4	-	-
地域資源を活用した商品開発支援件数(件/年)【商工観光課】【農林課】	2	3	5	5	8	8
		4	5	7	-	-

4. 前年度の評価

令和4年度	<p>・起業者数(人) 概ね計画どおりに人材を確保している。 人材の確保及び起業者・創業者数が減少傾向なのが課題である。</p> <p>・地域資源を活用した商品開発支援件数(件/年) ○5/3件【農林課分】 商品開発支援件数は、令和4年度は計画以上の件数を支援している。 ○2/2件【商工観光課分(地域おこし協力隊)】 地域おこし協力隊による新たな商品開発により、地域資源の有効活用が図られた。 安定した販売ルートの確保が課題である。</p>
-------	---

5. 本年度の主な取組

令和5年度	<p>・起業者数(人) 引き続き、町内での起業者・第二創業者を支援し、町内で自走できる体制づくりに取り組んで行く。</p> <p>・地域資源を活用した商品開発支援件数(件/年) 【農林課分】 引き続き、有効資源を活用した特産品の開発を促進させ、農工商業者の経営安定を図るため、継続して特産品開発支援を行っていく。 【商工観光課分(地域おこし協力隊)】 引き続き、地域資源を活用した商品開発及び販路拡大等を支援していく。</p>
-------	---

6. 復旧・復興期間の取組予定

主な取組(目)	具体的な手法等	対応実計No.	R2	R3	R4	R5	R6	R7~
1 新たな商品開発支援	地域商社や地域おこし協力隊などによる本町資源を活用した商品開発及び販路の創出を支援	372、387						
2 起業支援	起業支援拠点を通じたワンストップ支援	386、389						

7. 事業計画

No.	重点 P J	実 計 No.	事業名	事業概要	担当課	事業費（上段：見込 下段：実績） 単位：千円					
						R2	R3	R4	R5	R6	合計
1	③	372	特産品開発支援事業（補助金）	各種の有効資源を活用した特産品の開発及び、特産品の製造を促進させるための施設整備等に要する経費を支援する。	農林課	1,300	1,300	2,600	2,600	2,600	10,400
						2,002	1,399	1,462	0	0	4,863
2		387	「しごと」づくり人材誘致事業	本町が必要としている「地域資源（環境）に対しビジネスアイデアを持つ企業人材」を的確に発掘・支援し、地域資源を活用したサービスプロダクトを地域へ還元する。	商工観光課	36,630	39,040	32,025	29,288	35,040	172,023
						36,418	29,890	28,584	0	0	94,892
3		386	起業支援推進事業	起業を目指す方や既存企業による第二創業等を支援し、本町の商工業の振興を図る。	商工観光課	6,500	7,295	5,000	4,500	3,000	26,295
						6,495	4,995	4,995	0	0	16,485
4		389	起業チャレンジ応援事業	起業へのチャレンジを応援し、地域サービスの多様化や経済の活性化を推進するため、新たに起業や第二創業等を行う方を対象に経費の一部を支援する。	商工観光課	0	0	1,000	2,000	1,000	4,000
						0	0	0	0	0	0
合計（単位：千円）						44,430	47,635	40,625	38,388	41,640	212,718
						44,915	36,284	35,041	0	0	116,240

第3章 復旧・復興重点プロジェクト

作成年度	令和5年度
------	-------

1. 分類

重点PJ名	1. 町産材を活用した災害公営住宅整備・町営住宅再建プロジェクト
-------	----------------------------------

2. 目的

施策目的	災害公営住宅整備・町営住宅再建に当たっては、町産材を部材とするほか、地元工務店への発注や財源として企業版ふるさと納税制度を活用し、被災した町民の恒久的な住環境を確保することのほか、災害により疲弊した本町経済と、林業をはじめとした産業の活性化を目指します。
------	---

3. 本年度の主な取組

令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> 完成住宅（予定を含む）への町産木材の使用は、木造住宅構造材への使用率約99%を始め、RC造集合集合住宅での合板材にも活用している。 令和5年度においても、引き続き地元事業者が主体である、一般社団法人丸森町復興住宅建設協議会と連携し、全住宅の整備の完了と併せて産業の活性化を図る。
-------	--

4. 復旧・復興期間の取組予定

主な取組（目）	具体的な手法等	対応実計No.	R2	R3	R4	R5	R6	R7~
町産材・地元事業者の活用検討	町営住宅等整備発注時における、町産材・地元業者への発注方法の検討	No.370	→					
企業版ふるさと納税制度の活用	企業版ふるさと納税制度推進プロジェクトチームの編成、企業への全庁的な周知活動	No.237に包含	→	→	→	→	→	→

5. 事業計画（再掲）

No.	実計No.	事業名	事業概要	担当課	事業費（上段：見込 下段：実績） 単位：千円					
					R2	R3	R4	R5	R6	合計
1	237	まちづくり寄附金事業（ふるさと納税）	「ふるさと納税制度」を活用し、丸森町のまちづくりを応援する個人及び団体から寄附を受け入れる事業。 また、地方創生応援税制（企業版ふるさと納税制度）を活用し、町外企業から寄附金を募り、復旧・復興の財源を確保する。	企画財政課	26,723	37,773	71,500	80,000	90,000	305,996
					52,612	57,889	72,541	0	0	183,042
2	-	「丸森町林業振興ビジョン～まるもり宝の山構想～」等の策定	森林の適正な管理と林業による雇用創出など、地域経済の活性化を目指すため、林業振興ビジョンを策定する。	農林課	352	382	1,943	0	0	2,677
					0	4	1,431	0	0	1,435
3	370	町営住宅等整備における産業活性化事業	町営住宅等整備において、地元工務店に発注できるよう、協議会の設立を支援するとともに、町産材の活用を推進、産業の活性化を図る。	建設課	0	0	0	0	0	0
					0	0	0	0	0	0
4	424	町営住宅建替・改修事業	既存住宅の老朽化へ対策を実施し、利用者に安全安心で快適な住宅を提供する。 ①改修可能住宅については、耐震改修・バリアフリー化等による住宅個別改修を実施する。 ②改修不能箇所については、建て替えを実施する。 ③令和元年東日本台風により被害のあった住宅の建替を行う。 建替：神明地区90戸・竹谷地区20戸	建設課	0	1,714,400	2,219,147	42,910	14,400	3,990,857
					231,046	257,140	2,699,189	0	0	3,187,375
5	427	災害公営住宅整備管理事業	令和元年東日本台風災害により被災した町民の生活の早期再建並びに仮設住宅（みなし含む）の解消を図る。 整備戸数50戸（木造平屋14戸、RC造5階建36戸） 建設地：神明北地区	建設課	0	320,750	675,056	1,477,362	2,400	2,475,568
					15,451	36,394	802,492	0	0	854,337
-	-	木材利用促進検討事業	木材の利用を促進し、地域材の利用拡大により林業振興を図る。	農林課	0	0	0	0	0	0
					0	0	0	0	0	0
416	-	若者定住促進住宅管理事業	若者定住促進住宅への入居を積極的に推進するとともに、入居者の満足度を高めるよう快適な環境を提供する。 対象施設：サンパレス大館、サンパレス千刈場	建設課	778	0	0	0	0	778
					87,718	0	0	0	0	87,718
合計（単位：千円）					27,853	2,073,305	2,967,646	1,600,272	106,800	6,775,876
					386,827	351,427	3,575,653	0	0	4,313,907

作成年度	令和5年度
------	-------

1. 分類

重点PJ名	2. 安全・安心の拠点形成プロジェクト
-------	---------------------

2. 目的

施策目的	<p>町防災計画の見直しを行い、迅速に災害対応ができる体制を整備するとともに、防災訓練や防災講話等により防災意識の普及を図り、町、防災関係機関、住民や自主防災組織等がそれぞれ連携して、確実に行動できる体制を構築します。</p> <p>災害対応の主要拠点となる役場については、雨水ポンプ施設の増強等による内水氾濫への対応や治水対策を実施し、被害を抑制することにより、防災拠点としての機能を確保します。</p> <p>また、大規模災害に備え、防災機能を代替できる拠点及び消防や警察、自衛隊等の町外からの広域的な応援や様々な支援物資の受け入れなどの調整業務を担う後方支援拠点等の整備についても、今後検討を進めてまいります。</p> <p>これらの取組により、防災体制の強化を図りながら、国民健康保険丸森病院を中心とした医療提供体制の充実や、役場周辺への町営住宅の再建などにより、いざというときに安心して身を寄せることができる拠点の形成を推進します。</p>
------	---

3. 本年度の主な取組

令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・災害検証委員会の提言をふまえ、令和3年6月に改訂した地域防災計画に基づき、迅速な災害対応が行えるよう、町、防災関係機関、住民や自主防災組織等が連携して、防災活動が確実にできる体制の整備を進める。 ・雨水ポンプ施設の増設や雨水排水直接放流管（阿武隈川放流バイパス）の敷設により雨水排水の能力を強化し、役場周辺の内水氾濫による被害の抑制と役場の防災拠点機能の強化に取り組む。 ・丸森地区河川防災ステーションの整備に向け、災害時や平常時における様々な利活用のアイデアを整理し、施設の基本構想を取りまとめ、基本設計・実施設計に移行する。
-------	---

4. 復旧・復興期間の取組予定

主な取組（目）	具体的な手法等	対応実計No.	R2	R3	R4	R5	R6	R7~
代替防災拠点等の検討	先進事例等の情報収集、候補地を含む整備方針の整理、関係機関との調整等	No.191に包含						

5. 事業計画（再掲）

No.	実計No.	事業名	事業概要	担当課	事業費（上段：見込 下段：実績） 単位：千円					
					R2	R3	R4	R5	R6	合計
1	118	国民健康保険丸森病院医療機器等整備事業	安心安全な医療を提供するため、施設設備及び医療機器等の更新を行う。	丸森病院	121,651	0	0	111,068	313,900	546,619
					130,008	0	87,344	0	0	217,352
2	172	消防団活動事業	消防団組織を維持し、地域防災力の充実にさらに図るため、団員一人ひとりがやりがいと誇りを持てるよう活動環境を充実させる。	総務課	32,630	32,630	32,630	39,729	33,042	170,661
					31,083	30,774	36,941	0	0	98,798
3	173	消防団員育成事業	消防団員が安全で迅速に活動ができるよう演習や各種訓練を実施するとともに、活動に必要な資器材の整備や、機能別消防団の導入を検討し、消防力の強化を図る。	総務課	13,703	13,703	20,203	10,488	20,042	78,139
					6,707	8,014	2,921	0	0	17,642
4	174	防災計画等整備事業	町や関係機関、地域が連携し被害の拡大を防ぐため、地域防災計画や洪水ハザードマップの随時更新を行うとともに、災害発生時の各種行動マニュアルの整備や訓練を実施する。	総務課	4,569	10,570	570	1,740	570	18,019
					0	12,823	1,177	0	0	14,000
5	175	防災施設整備事業	異常気象による集中豪雨が各地で発生しているが、洪水や土砂災害などに備え、防災資機材や消防サイレンシステム等の防災施設の適正な運用及び整備拡充を行う。	総務課	7,203	7,203	7,203	3,757	2,084	27,450
					13,215	5,600	3,152	0	0	21,967
6	176	防災無線設置更新・保守事業	大規模地震や土砂災害、洪水等大規模災害に備え、防災無線の適正な維持管理を行う。	総務課	17,704	4,500	4,500	4,481	4,421	35,606
					12,530	6,369	6,529	0	0	25,428
7	177	水防施設整備事業	水害予防や被害回避のための活動が迅速にできるよう、必要な水防施設、資機材の整備を図り、効率的な管理を行う。	総務課	4,292	25,292	4,292	4,716	4,147	42,739
					2,618	20,286	2,635	0	0	25,539
8	178	水防団活動事業	水防訓練や水防技術講習を通じ、水害時等に必要知識と技術を習得するとともに、水害時に出勤し災害対応にあたる。	総務課	1,816	1,816	1,816	3,141	1,816	10,405
					728	133	1,145	0	0	2,006
9	179	火災予防活動事業（補助金等）	消防団員や婦人防火クラブなどと連携し、防火意識の高揚と火災発生防止を図るため、防火パトロール等を実施する。	総務課	1,885	1,885	1,885	4,012	1,885	11,552
					1,224	475	6,670	0	0	8,369
10	183	防災情報提供システム更新事業	災害時の避難勧告・指示などを伝達する際に必要となるシステムで、このシステムを安定的に運営するため、定期的な更新を行う。	総務課	0	0	0	0	5,000	5,000
					0	0	405	0	0	405

No.	実計No.	事業名	事業概要	担当課	事業費（上段：見込 下段：実績） 単位：千円					
					R2	R3	R4	R5	R6	合計
11	184	災害対策情報共有サービス運用事業	災害時の各種情報を収集・共有し、迅速な判断・意思決定を行うためのツールを導入し、迅速な対応・情報提供を行う。	総務課	0	0	22	264	212	498
					0	0	106	0	0	106
12	185	行政区长情報配信システム導入事業	災害時等の避難勧告・指示等の情報伝達を迅速に実施するため、行政運営推進委員向け情報配信システムの導入を検討する。	総務課	0	0	0	0	0	0
					0	0	0	0	0	0
13	187	光Wi-fi整備事業	町で整備しIRU方式で運用している光ファイバー網の利活用をより推進するため、NTT東日本が提供するWi-fiサービスを利用した公衆無線LANを町内で提供し、災害時には防災情報ステーションとして情報の受発信を行えるエリアを構築する。 また、平常時は、町内を訪れる観光客などに開放し、交流人口の増加につながる施策の展開に活用する。	総務課	0	0	0	0	0	0
					0	0	0	0	0	0
14	230	地域イントラネット基盤管理事業	町内の公共施設を接続するネットワーク及びホームページ、メール配信、IP告知等情報配信システムの運用管理を行う。	総務課	21,578	10,000	19,517	20,000	10,000	81,095
					22,451	19,936	28,333	0	0	70,720
15	261	公営企業経営戦略実践事業（病院）	丸森病院新改革プランの実践により、他会計からの繰入金を増加させず、今後導入する機械設備や増大する老朽設備の修繕・更新が計画どおり行えるよう、経営健全化を図る。	丸森病院	0	3,000	0	0	0	3,000
					0	0	0	0	0	0
16	427	災害公営住宅整備管理事業	令和元年東日本台風災害により被災した町民の生活の早期再建並びに仮設住宅(みなし含む)の解消を図る。 整備戸数50戸（木造平屋14戸、RC造5階建36戸） 建設地：神明北地区	建設課	0	320,750	675,056	1,477,362	2,400	2,475,568
					15,451	36,394	802,492	0	0	854,337
17	516	公共下水道 雨水排水設備・強化事業	町復旧・復興計画に基づく町中心部の内水氾濫対策事業、雨水ポンプ場整備・雨水排水直接放流管整備、既設排水路の改修	建設課	0	295,000	1,648,000	2,236,000	100,000	4,279,000
					595,242	259,648	603,996	0	0	1,458,886
18	190	緊急避難通路等整備事業	南部復興事務所による災害復旧事業発生する土砂を活用し、同事務所において新川左岸堤防を避難通路等として整備する。 それに合わせ、緊急（災害対応）車輛の駐機場所及び災害時の車両避難場所として整備するが、用地取得に関する業務については費用も含め町が行う。	総務課	0	0	7,000	0	54,000	61,000
					0	0	0	0	0	0
19	191	(仮)水防センター整備事業	国で整備する河川防災ステーションに合わせ、(仮)水防センターを整備する。	総務課	0	0	18,300	24,841	210,000	253,141
					0	0	417	0	0	417
189		国土強靱化地域計画推進事業	大規模自然災害に備えた事前防災及び減災に係る対策を進めるべく、強靱な地域づくりに向け、国の基本法に基づき丸森町国土強靱化地域計画を策定・見直しし事業を推進する。	企画財政課	0	0	0	0	0	0
					2,420	0	0	0	0	2,420
合計（単位：千円）					227,031	726,349	2,440,994	3,941,599	763,519	7,785,351
					833,677	400,452	1,584,263	0	0	2,817,975

作成年度	令和5年度
------	-------

1. 分類

重点PJ名	3. 「儲ける農業」創造プロジェクト
-------	--------------------

2. 目的

施策目的	<p>甚大な被害を受けた竹谷、新町・羽入地区をモデル地区に選定し、被災した農地等の復旧と区画整理などによる農地整備に向けた取組とともに、ハウス等の施設整備も組み合わせて、収益性の高い園芸作物への転換を推進します。特に、丸森町農業振興ビジョンに掲げる重点作物のブロッコリー、イチゴ等の生産拡大に努めます。</p> <p>併せて、集落営農の組織化・法人化の推進と当該法人の農業用施設・機械整備を支援し、農地・農村を次の世代へ良好な状態で引き継ぐことができる持続可能な地域農業と「儲ける農業」の実現を目指します。</p>
------	---

3. 本年度の主な取組

令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・町が行う農地復旧について、令和5年度の完了に向け進捗管理に努める。県の農地復旧については令和4年度中に全て完了し、一部農業用施設を残す形となったが、こちらも令和5年度中に完了予定である。 ・竹谷、羽入地区において、集落営農の組織化、法人化及び基盤整備に向けた取り組みを推進する。 ・中通地区において園芸作物の導入に向けた試験栽培を実施する。
-------	---

4. 復旧・復興期間の取組予定

主な取組(目)	具体的な手法等	対応実計No.	R2	R3	R4	R5	R6	R7~
甚大な被災農地における農業再生モデル事業(竹谷地区・新町・羽入地区)	農地・農業用施設の復旧	-	→	→	→	→	→	→
	農地基盤整備の推進	331	→	→	→	→	→	→
	集落営農の組織化・法人化、農業用施設・機械整備支援、高付加価値型園芸の推進	301、302、339、340	→	→	→	→	→	→

5. 事業計画(再掲)

No.	実計No.	事業名	事業概要	担当課	事業費(上段:見込 下段:実績) 単位:千円					
					R2	R3	R4	R5	R6	合計
1	-	農地・農業用施設災害復旧事業	農地・農業施設災害復旧事業	災害復旧対策室	9,404,537	3,100,000	2,000,000	0	0	14,504,537
					336,771	1,597,939	977,788	0	0	2,912,498
2	325	農業経営支援事業	農地集積や経営改善に関する情報提供や、農業労働賃金標準額の検討事業を実施し、経営発展を図れるよう活動支援を行い、農家の安定的な農業経営を支援する。	農業委員会	90	90	90	50	90	410
					40	30	40	0	0	110
3	301	園芸特産振興事業(補助金)	園芸特産作物の生産拡大や、産地化のための機械や施設整備に対する支援を行う。	農林課	2,043	5,000	6,700	5,000	6,000	24,743
					1,289	3,848	4,667	0	0	9,804
4	302	リース事業用園芸ハウス整備事業(補助金)	施設園芸を推進し、園芸作物の生産拡大や安定生産を促すため、一定規模以上の施設整備に対する支援を行う。	農林課	3,604	6,182	8,000	4,266	3,600	25,652
					3,333	5,780	5,032	0	0	14,145
5	309	丸森町農業創造センター事業	町の独自性研究、農業マーケティング研究、農村生活環境研究のそれぞれのテーマに基づき、重点作物等の生産拡大やマーケットインの視点に立った商品開発などの活動を行う農業創造センター事業を支援する。	農林課	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	38,000
					7,600	6,800	7,600	0	0	22,000
6	316	直売所支援事業	町内の直売所へのアドバイザー派遣を行い、直売所の課題解決や商品開発を行う。	農林課	96	160	80	80	400	816
					96	160	77	0	0	333
7	327	環境保全型農業推進事業	丸森産農産物の付加価値を高めるとともに、自然環境に配慮した農業を実施するため、安全安心な農産物の提供や農業用廃プラスチックの適正な処理により、環境保全型農業を推進する。	農林課	4,333	4,474	4,560	4,394	4,474	22,235
					4,402	4,177	3,773	0	0	12,352
8	328	環境保全型直接支払交付金事業(補助金)	環境保全効果の高い営農活動を支援する。	農林課	2,356	2,356	1,890	1,890	2,356	10,848
					1,226	913	1,626	0	0	3,765
9	336	農地中間管理機構推進事業	農地の有効活用と農業経営の効率化、担い手への農地の集積・集約化を進めるため設立された、農地中間管理機構からの委託された業務を行い、担い手の安定した生産基盤の整備を推進する。	農業委員会 農林課	1,559	1,300	1,300	499	1,300	5,958
					759	730	1,677	0	0	3,166
10	331	基盤整備促進事業(補助金等)	農地・農業用施設等の整備により、生産基盤の強化を図る。 ●小規模基盤整備事業 ●県営事業負担金(基幹水利(新小斎・沼尻)、かん排排特(堀切)、農地整備事業調査・計画作成(竹谷・羽生地区)、農地整備(集落道整備)柳田峠2期地区農道、団集排水資源循環(小斎機能強化)、基盤整備促進(旧団かん)曲淵・寺内)	農林課 農業基盤整備室	7,654	11,869	17,313	28,274	22,175	87,285
					0	33,717	13,360	0	0	47,077

No.	実 計 No.	事業名	事業概要	担当課	事業費（上段：見込 下段：実績） 単位：千円					
					R2	R3	R4	R5	R6	合計
11	339	集落営農育成支援事業（補助金）	集落営農の組織化・法人化を支援する。 ●集落営農育成支援事業 ●集落営農アドバイザー派遣事業	農林課	170	150	150	390	150	1,010
					0	0	0	0	0	0
12	340	集落営農モデル経営体育成支援事業（補助金）	集落営農の組織化・法人化を推進するため、組織に対して、機械や施設整備を支援する。	農林課	0	0	0	10,000	10,000	20,000
					0	0	0	0	0	0
13	337	多面的機能支払交付金推進事業（補助金）	地域の活性化、農地の荒廃抑制、増大する担い手負担軽減、農地・農業施設の持つ多面的機能の維持・発揮に向け、現在活動する組織への支援とともに、活動する組織と農地を町内全域に広げることにより、農村資源の保全と活用を図る。	農林課	55,068	64,023	62,646	67,781	65,140	314,658
					60,859	63,402	63,706	0	0	187,967
14	372	特産品開発支援事業（補助金）	各種の有効資源を活用した特産品の開発及び、特産品の製造を促進させるための施設整備等に要する経費を支援する。	農林課	1,300	1,300	2,600	2,600	2,600	10,400
					2,002	1,399	1,462	0	0	4,863
15	387	水田利活用推進対策事業（補助金）	水田での適地適作や生産性の高い転作を促すため団地化を推進するとともに、振興作物を生産拡大するために、作付面積に応じた支援を行う。	農林課	1,015	32,000	4,425	4,472	4,852	46,764
					2,145	3,670	4,425	0	0	10,240
-	-	地産地消推進事業（補助金）	安全安心な地元産農産物の生産と消費拡大を図るため、地産地消の取組を支援する。	農林課	0	0	0	0	0	0
					0	0	0	0	0	0
-	-	強い農業・担い手づくり総合支援事業補助金（被災農業者支援型）	令和元年東日本台風により被災した農業者の農業用機械、農業用ハウス及び畜舎等の農業用施設等の再取得・再建を支援し、早期営農再開を目指す。	農林課	0	0	0	0	0	0
					712,495	0	0	0	0	712,495
合計（単位：千円）					9,491,425	3,236,504	2,117,354	137,296	130,737	15,113,316
					1,133,017	1,722,565	1,085,233	0	0	3,940,815